

報告第 4 号

一般財団法人調布市市民サービス公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市市民サービス公社の令和元年度収支決算及び令和2年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和 2 年 6 月 5 日

調布市長 長 友 貴 樹

令和元年度決算報告書及び  
令和2年度事業計画

一般財団法人調布市市民サービス公社

# 目 次

令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告	1
1 概要	1
2 基本方針に関する取組	1
3 事業実績	5
(1) 市民サービス事業	5
(2) 管理運営事業	5
4 役員・会議等に関する事項	23
(1) 役員等名簿	23
(2) 会議の開催	23
(3) 公告	24
5 財務諸表の概要	25
令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支計算書	26
令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社正味財産増減計算書	29
令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社貸借対照表	31
財務諸表に対する注記	33
令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社財産目録	34
監査報告書	37
令和2年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業計画	38
1 基本方針	38
2 基本方針に基づく取組	39
3 事業内容	41
(1) 市民サービス事業	41
(2) 管理運営事業	46
令和2年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支予算書	52

# 令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告

## 1 概要

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）では、令和元年度も引き続き、調布市（以下「市」という。）などからの受託事業におけるサービス向上等に取り組むとともに、市民雇用、障害者の就労機会の提供、市内事業者との連携といった取組を継続しながら、市民サービスの一翼を担っていることや市の監理団体としての位置付けも踏まえ、法人としての適切な責務や役割の遂行に努めました。また、令和元年度から令和4年度までの4年間の計画期間とした新たな中期経営計画に基づく取組の初年度であったことを踏まえ、目標達成に向けた取組を推進しました。

### (1) 法人経営に関する主な取組

市ホームページ内の公社の情報提供ページ（以下「公社の情報提供ページ」という。）を活用した分かりやすい情報提供の実施や、市議会への経営状況報告を行うほか、新たに公社独自のホームページを開設しました。これらの取組を通じて、引き続き、経営の透明性向上に努めるとともに、認知度向上に取り組みました。また、中期経営計画に位置付けた取組の推進に当たっては、事務局・理事会・評議員会において、取組状況や課題を共有しながら、その後の取組についての議論等を行う中で、目標達成に向けた適切な進行管理に努めました。その他、障害者の直接雇用も含めた就労機会の提供のほか、様々な就労体験の受入れ等に積極的に取り組みました。

### (2) 事業実施に関する主な取組

受託事業については、引き続き、適切な対応に努めるとともに、新たに市から受動喫煙防止対策事業を受託したほか、市の監理団体である公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団から、せんがわ劇場事業を受託するなど、市民サービス事業（11事業）及び管理運営事業（8事業）を実施しました（受託事業決算規模：約5億7251万円）。

事業の実施に当たっては、市の事業所管課等と連携を図りながら、新たな受託事業等へ適切に対応しました。また、継続的な受託事業も含め、きめ細かな市民サービスの提供や効果的・効率的な対応のほか、適切な事務処理の推進に努める中で、市民雇用の推進や障害者団体及び市内事業者との連携にも継続的に取り組みました。その他、より良い市民サービスや利用者の安全確保につなげるため、利用者満足度調査のほか、接遇研修やAED講習、自衛消防訓練等を実施しました。

## 2 基本方針に関する取組

令和元年度においては、中期経営計画における3つの取組の視点に基づく基本方針を掲げ、各種の取組を推進しました。

1つ目の「受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進」については、引き続き、効果的・効率的な業務の実施に努めたほか、受託内容の拡充や新たな事業の受託へ適切に対応しました。また、サービス向上等の観点から、受託事業に関する取組の検討を行うとともに、利用者満足度調査を活用し、接遇向上や利用者の意見等を踏まえた業務の改善に取り組みました。なお、施設の維持保全等に関しては、営繕チームを中心として、市の事業所管課と情報を共有しながら適切な対応を図りました。

2つ目の「地域貢献の推進」については、引き続き、市民雇用の推進や障害者団体等との連携による障害者に対する就労機会や就労体験の場の確保・提供のほか、積極的な就労体験の受入れ、市内事業者への発注促進に取り組みました。

3つ目の「組織の活性化」については、人材育成方針を踏まえた正規職員に対する研修受講等を推

進しました。また、公社の情報提供ページを活用した分かりやすい情報提供を継続するとともに、透明性向上や認知度向上等を図る観点から、新たに公社独自のホームページを開設しました。その他、地域や公益的な団体等との連携に関する検討や取組を進めました。

それぞれの基本方針に基づく主な取組実績は、以下のとおりです。

※【 】内には、中期経営計画における実施計画の項目番号を示しています。

(1) 受託事業におけるサービス向上・充実，効率化の推進

ア 受託事業におけるサービス向上・充実【1-1】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、サービス向上・充実に資する取組の創意工夫，提案等に取り組みます。また、市から受託内容の拡充（自転車等駐車対策事業におけるシェアサイクル実証実験への協力）や新たな事業展開（公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団からの受託：せんがわ劇場事業）に適切に対応していきます。その他、サービス向上に向けて、接遇研修や利用者満足度調査（対象：市民サービス事業）を行います。

- (ア) 4月から市で開始されたシェアサイクル実証実験に関して、サイクルポートが設置された自転車等駐車場及び市営住宅において、市の事業所管課や事業者と適宜連携を図りました。
- (イ) 新たに受託したせんがわ劇場事業や受動喫煙防止対策事業において、それぞれの市の事業所管課等と密に連携を図りながら、適切に対応しました。
- (ウ) サービス向上を図るため、接遇向上に向けた研修を実施したほか、市民サービス事業において利用者満足度調査を実施しました。

イ 受託事業における効率化の推進【1-2】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、創意工夫に基づき、業務のプロセスや手法（仕様）の見直しによるコストの抑制・縮減に資する取組を検討します。また、公社から事業者への業務発注においては、引き続き、障害者団体等との連携に留意しながら、競争性の確保に取り組みます。

- (ア) 各業務における現状や課題を踏まえつつ、業務効率の向上などを図る観点から、業務マニュアルの見直しを行ったほか、次年度に向けて業務の執行体制の見直しを検討しました。
- (イ) 自転車等駐車対策事業において、市の事業所管課と連携しながら、6箇所の自転車等駐車場を有人管理から機械式（ゲート，ラック管理など）に変更し、運営の効率化を図りました。
- (ウ) 業務の発注においては、競争性の確保を推進しました。なお、業務の委託における競争以外の発注については、公益社団法人調布市シルバー人材センターや障害者団体が主な発注先となっています。

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
競争発注率※ (発注金額)	30.6% (8064万円)	30.6% (8431万円)	32.6% (9643万円)
シルバー人材センター及び 障害者団体を除いた場合	52.2%	53.0%	52.5%

※事業費のうち、事業委託費（運営，調査点検，警備，修繕，清掃など）に関する比率

ウ 受託事業における適切な事務処理の推進【1-3】

受託事業を仕様に基づいて着実に実施するため、それぞれの業務について定期的又は随時に進捗確認を行うことで、適切な対応を図ります。また、施設等で収納する使用料等の正確な取扱い及び期日までの納付のほか、公認会計士の指導を踏まえた、事業実施に関する適切な会計処理及び会計帳票類の整備を図ります。

- (ア) 事務局内における定期的なミーティング等を活用する中で、業務等に関する適切な情報共有や進捗管理に努めました。
- (イ) 施設等において収納した使用料等について、適切な管理を行うとともに、それぞれの期日に応じた市への納付を確実に行いました。

エ 受託事業に関する取組の検証【1-4】

市の事業所管課等と連携を図りながら、受託事業に関する現状の把握や課題の整理に基づく見直し、改善に取り組むとともに、公社内部においても、QC委員会\*等を活用した取組を推進します。また、PDCAマネジメントサイクルを活用した受託事業の振り返りに基づく取組検証に関する仕組みづくりに取り組みます。

※サービス向上を図るために、現状の分析や改善等の検討を行う公社内部の会議

- (ア) 市の事業所管課等との打合せのほか、公社内部のQC委員会等を活用して、受託事業における課題の共有やサービス向上等に向けた改善方策の検討を行いました。
- (イ) PDCAマネジメントサイクルを活用した受託事業の振り返りに基づく取組検証について、次年度からの試行実施に向けた仕組みづくりに取り組みました。

(2) 地域貢献の推進

ア 市民雇用の推進【2-1】

市民との連携による協働を推進し、サービスの担い手として市民の力を生かす観点を踏まえ、良好な勤務環境の維持及び改善や、ホームページ等を活用した職員募集情報の提供により、女性の活躍推進の視点も含め、市民雇用に推進します。

- (ア) 職員の募集に当たっては、市報を積極的に活用するとともに、調布エリアを中心に配布される民間媒体を活用した募集を行うことで市民雇用に推進しました。

(各年度の3月31日時点)

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
市民雇用率【全体】 (市民雇用者数)	86.8% (145人)	86.8% (151人)	87.2% (156人)
当該年度の新規雇用 における市民雇用の状況	95.2% (20人/21人)	92.3% (24人/26人)	90.9% (20人/22人)
市民雇用率【施設等】 (市民雇用者数)	90.6% (126人)	90.2% (129人)	89.9% (133人)

- (イ) 年次有給休暇の取得促進や定時退社の励行のほか、熱中症対策の推進などによる良好な勤務環境の維持・改善に取り組みました。

イ 障害者の就労機会の提供【2-2】

障害者の社会参加を支援するため、福祉作業所等と連携しながら、障害者団体への継続的な業務発注や新たな業務の発注検討に取り組みます。また、関係機関等と連携を図りながら、公社における障害者の就労の継続を推進します。

- (ア) 市内の障害者団体等と連携を図りながら、継続的に障害者に対する就労機会の場の提供（メール業務や清掃業務等の発注）に努めました。
- (イ) 関係機関と連携を図りながら、継続的に事務局勤務での障害者の雇用に取り組みました。

ウ 市内事業者との連携の推進【2-3】

地域経済の発展に寄与する観点から、受託事業を事業者と連携して実施する際には、「協力事業者登録制度」を活用しつつ、市内事業者への発注を推進します。

- (ア) 受託事業の実施における公社からの業務発注に当たっては、市内事業者との連携を推進しました。

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
市内事業者発注率* (発注金額)	86.9% (2億2861万円)	87.8% (2億4182万円)	87.2% (2億5773万円)

※事業費のうち、事業委託費（運営、調査点検、警備、修繕、清掃など）に関する比率

- (イ) 市内事業者との連携を推進するため、引き続き、協力事業者登録制度\*の活用を図りました。  
なお、登録事業者の廃業等に伴い、登録事業者数は減少しました（令和2年3月31日現在の登録事業者153社（前年度から4社減）、うち市内事業者93社（前年度から4社減））。

※公社の契約における安定性・効率性の確保を目的に、市内事業者を主な対象として、公社からの受注を希望する事業者を一定の審査を経て登録する制度

エ 就労体験に関する取組の推進【2-4】

受託事業の実施や法人運営等の機会を活用して、教育委員会との連携による中学生の職場体験、ちょうふ若者サポートステーションと連携した若者の就労体験、関係機関と連携した障害者の就

労体験の受入れなど、様々な主体と連携した就労体験に関する取組を推進します。

- (ア) 「ちょうふ若者サポートステーション」と連携し、就業体験希望者を受入れることを通じて、若者の就業につなげる取組をサポートしました。

項目	連携先	受入者数	延べ体験日数
就業体験受入	ちょうふ若者サポートステーション	4人	32日

- (イ) 市が行う市立中学校の生徒を対象とした職場体験事業に協力し、中学生の受入を通じて社会性や職業観、勤労観を養ってもらえるよう努めました。また、新たに市内の私立中学校からの依頼に基づき、生徒の職場体験の受入れに協力しました。

項目	受入時期	受入校	受入者数	延べ体験日数
職場体験受入	7月	調布市立第三中学校	3人	15日
	9月	調布市立第六中学校	3人	15日
	9月	調布市立第七中学校	3人	15日
	12月	明治大学附属明治中学校	3人	9日

- (ウ) 障害者就労支援センターと連携し、障害者の職場体験を受入れました。

項目	連携先	受入者数	延べ体験日数
職場体験受入	ちょうふだぞう	4人	36日

### (3) 組織の活性化

#### ア 情報提供の推進【3-1】

経営の信頼性・透明性の向上を図るため、適時適切な情報提供に取り組みます。また、新たに公社独自のホームページを開設し、市民における公社の認知度を高めるほか、受託事業におけるサービス向上の観点を踏まえ、情報提供の充実を図ります。

- (ア) 公社の情報提供ページにおいて、公社の概要や事業計画及び事業報告、評議員会及び理事会の議事要旨、中期経営目標の取組状況、利用者満足度調査に関する情報等を掲載し、随時更新しました。
- (イ) 法人としての信頼性・透明性の向上に加え、認知度向上やサービス向上を図る観点を踏まえて、公社独自のホームページを開設しました。
- (ウ) 令和元年第2回調布市議会定例会において、経営状況の報告（平成30年度事業報告、令和元年度事業計画）を行いました。

#### イ 地域や団体等との連携【3-2】

法人としての存在意義や認知度の向上のほか、法人活動を発展させるため、地域で活動する多様な主体との関係づくりに向けて、意見交換や情報共有をはじめとした様々な機会の把握や、それらへの参加等の検討に取り組みます。また、平成30年度から参加した調布市見守りネットワーク（みまもっと）など、地域で取り組む活動などにも継続的に参加・協力していきます。

- (ア) 調布市見守りネットワーク（みまもっと）の活動参加を継続しながら、当該活動に関する職員の理解を深めることとあわせて、意識を向上させていくため、認知症サポーター養成講座を受講（対象：未受講者）しました。
- (イ) 市の監理団体である公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団からの依頼に基づき、せんがわ劇場の運営において連携を図りました（受付業務の受託）。

#### ウ 職員の育成・人材確保【3-3】

効率的で安定的な法人運営や事務局体制の強化を図るため、人材育成方針に基づく、職員のスキルアップや職務に対する意欲の向上のほか、公社業務のPRや良好な勤務環境の維持等を通じて、嘱託・臨時職員の安定的・継続的な確保に取り組みます。また、中期経営計画に基づく取組を着実に推進していくに当たり、職員の意識醸成を図ります。

- (ア) 人材育成に関する基本的な考え方を整理した人材育成方針に基づき、職員における業務知識やノウハウの継承のほか、各職員が作成したキャリアプランを踏まえ、各職員の状況に応じた研修の受講等を推進することで、スキルアップや職務意欲の向上を図りました。
- (イ) 受託事業を安定的に実施していくため、様々な状況に応じて、嘱託・臨時職員の適切な募集・

採用に取り組みました。

### 3 事業実績

#### (1) 市民サービス事業

令和元年度は、9月から新たに受動喫煙防止対策事業を受託したことから11の事業に取り組みました。全事業でみると収入額は、1415万円余の増額となりました。主要な要因としては、受動喫煙防止対策事業の受託や各種メール事業における郵便仕分け機器の導入などがあげられます。なお、収入に対する支出比率は、96.2%となりました。

No.	事業名	令和元年度収入額 (円) (前年度比増減)	令和元年度支出額 (円) (前年度比増減)	実績参照 ページ
1	市営住宅事業	16,724,999 (0)	15,504,267 (▲568,410)	7ページ
2	公金収納事務事業	7,534,000 (18,500)	7,045,914 (6,053)	8ページ
3	スポーツ・保養施設イン フォメーションコーナ ー受付事業	5,895,130 (229,130)	5,306,096 (133,812)	9ページ
4	児童通学見守り事業	1,614,159 (▲138,505)	1,339,288 (▲287,177)	10ページ
5	一般廃棄物処理袋等交 付事務事業	1,330,000 (107,000)	1,297,261 (146,861)	10ページ
6	諸証明交付受付事業	4,806,000 (226,000)	4,606,874 (116,940)	11ページ
7	各種メール事業	23,759,380 (3,232,392)	23,518,672 (2,991,684)	12ページ
8	図書館メール事業	7,692,656 (79,973)	7,654,378 (60,707)	12ページ
9	こころの健康支援セン ター事業	707,450 (▲5,244)	707,450 (▲5,244)	13ページ
10	公金輸送事業	1,391,014 (31,602)	1,339,686 (33,191)	13ページ～ 14ページ
11	受動喫煙防止対策事業 (新規)	10,371,000 (1,0371,000)	10,371,000 (1,0371,000)	14ページ
	合計	81,825,788 (14,151,848)	78,690,886 (12,999,417)	

#### (2) 管理運営事業

令和元年度は、新たにせんがわ劇場事業を受託したことから8の事業に取り組みました。全事業でみると収入額は、1665万円余の増額となりました。主要な要因としては、せんがわ劇場事業の受託や体育施設事業における市民プール運営や樹木剪定に関する収入額の上昇などがあげられます。なお、収入に対する支出比率は、97.9%となりました。

No.	事業名	令和元年度収入額 (円) (前年度比増減)	令和元年度支出額 (円) (前年度比増減)	実績参照 ページ
1	自転車等駐車対策事業	296,555,000 (2,275,000)	293,890,252 (▲198,753)	15ページ～ 17ページ
2	自動車駐車場事業	41,663,200 (▲1,000,000)	36,777,447 (▲1,883,533)	18ページ
3	体育施設事業	80,476,680 (6,860,680)	78,945,346 (7,160,744)	19ページ
4	地域福祉センター事業	64,229,000 (595,000)	62,950,992 (▲58,535)	20ページ
5	青少年交流館事業	5,371,000 (▲18,000)	5,098,135 (41,029)	21ページ

6	教育会館事業	3,441,000 (43,000)	3,334,421 (24,835)	21ページ
7	市民農園事業	4,930,000 (0)	4,930,000 (896,751)	22ページ
8	せんがわ劇場事業 (新規)	7,895,000 (7,895,000)	7,895,000 (7,895,000)	22ページ
	合計	504,560,880 (16,650,680)	493,821,593 (13,877,538)	

## 【市民サービス事業実績】

### 1 市営住宅事業

快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅（シルバーピア）5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修などの業務を効率的に行います。

<事業費決算額> 平成29年度：14,363千円 平成30年度：16,073千円 令和元年度：15,504千円

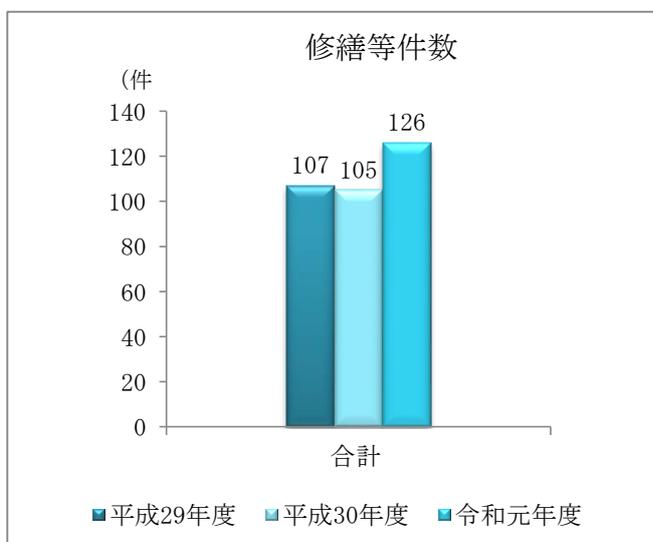
・市の事業所管課からの指示に基づく修繕等は、年間100件前後で推移していましたが、建物や設備の老朽化の影響もあり、令和元年度は126件（前年度と比較して21件増加）となりました。そのうち居住者の退去に伴うリフォームについては17件（前年度と比較して5件増加）となりました。

・修繕については、市の事業所管課や協力事業者、公社営繕チームと連携しながら迅速な対応に努めました。また、リフォームについては、市の事業所管課と公社営繕チームにおいて仕様を明確にし、協力事業者と連携しながら効率的に業務を実施しました。

・今後も引き続き、修繕の迅速かつ効率的な実施、リフォームにおける仕様の明確化や協力事業者への発注における透明性の確保に努めます。

(市)：市営住宅， (シ)：シルバーピア

施設名	修繕等件数 (件)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
八雲台 (市)	19	8	9	1
深大寺 (市)	9	10	11	1
富士見第1 (市)	16	17	15	△ 2
山野 (市)	6	6	11	5
富士見第2 (市)	19	24	28	4
調中前 (市)	14	18	19	1
下石原 (市)	16	13	20	7
深大寺 (シ)	6	4	2	△ 2
柴崎 (シ)	2	2	4	2
せせらぎ (シ)	0	3	7	4
国領3丁目 (シ)	0	0	0	0
調布染地 (シ)	0	0	0	0
合計	107	105	126	21



注：本ページ以降の事業実績データ上の収納金額及び使用料は、1,000円未満を四捨五入しているため、実収納金額及び実使用料とは差額が生じる場合があります。

また、施設の利用件数（有料）は、使用料を収納したものに該当する件数となっています。

## 2 公金収納事務事業

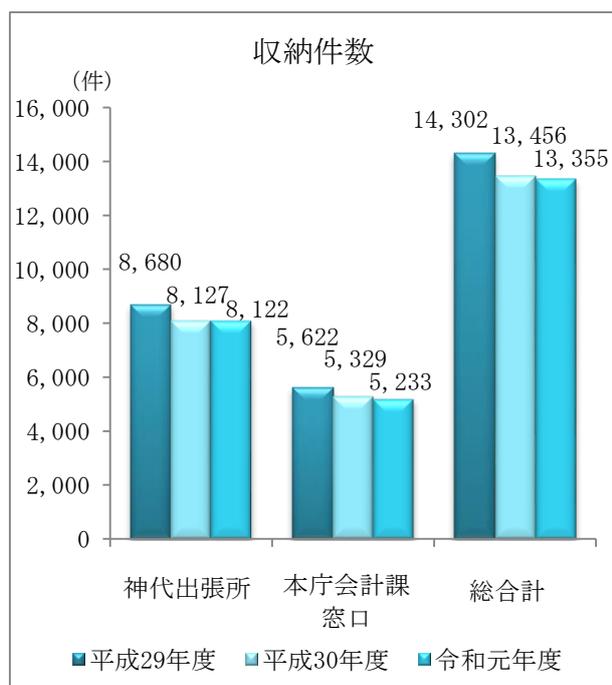
市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い（会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施）、安全かつ迅速に収納金を市役所へ運搬します。

<事業費決算額> 平成29年度：6,847千円 平成30年度：7,040千円 令和元年度：7,046千円

- ・取扱収納件数及び収納金額については、前年度に比べて、神代出張所では収納件数、収納金額ともに減少、本庁会計課窓口では収納件数は減少しましたが、収納金額は増加しました。全体では収納件数、収納金額ともに減少となりました。
- ・今後も正確かつ適正な業務の遂行に努めつつ、更なる窓口サービスの向上に努めていきます。

(神)：神代出張所， (本)：本庁会計課窓口

区分	収納件数 (件)				収納金額 (千円)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
一般会計分(神)	4,665	4,317	4,498	181	123,147	116,734	105,805	△ 10,929
特別会計分(神)	3,925	3,767	3,588	△ 179	51,909	49,022	49,062	40
雑部金会計分(神)	90	43	36	△ 7	656	295	304	9
<b>神代出張所合計</b>	<b>8,680</b>	<b>8,127</b>	<b>8,122</b>	<b>△ 5</b>	<b>175,712</b>	<b>166,051</b>	<b>155,171</b>	<b>△ 10,880</b>
一般会計分(本)	2,472	2,252	2,403	151	70,288	69,605	78,055	8,450
特別会計分(本)	2,924	2,995	2,774	△ 221	33,097	36,692	33,364	△ 3,328
雑部金会計分(本)	226	82	56	△ 26	1,460	791	481	△ 310
<b>本庁会計課窓口合計</b>	<b>5,622</b>	<b>5,329</b>	<b>5,233</b>	<b>△ 96</b>	<b>104,845</b>	<b>107,088</b>	<b>111,900</b>	<b>4,812</b>
<b>総合計</b>	<b>14,302</b>	<b>13,456</b>	<b>13,355</b>	<b>△ 101</b>	<b>280,557</b>	<b>273,139</b>	<b>267,071</b>	<b>△ 6,068</b>



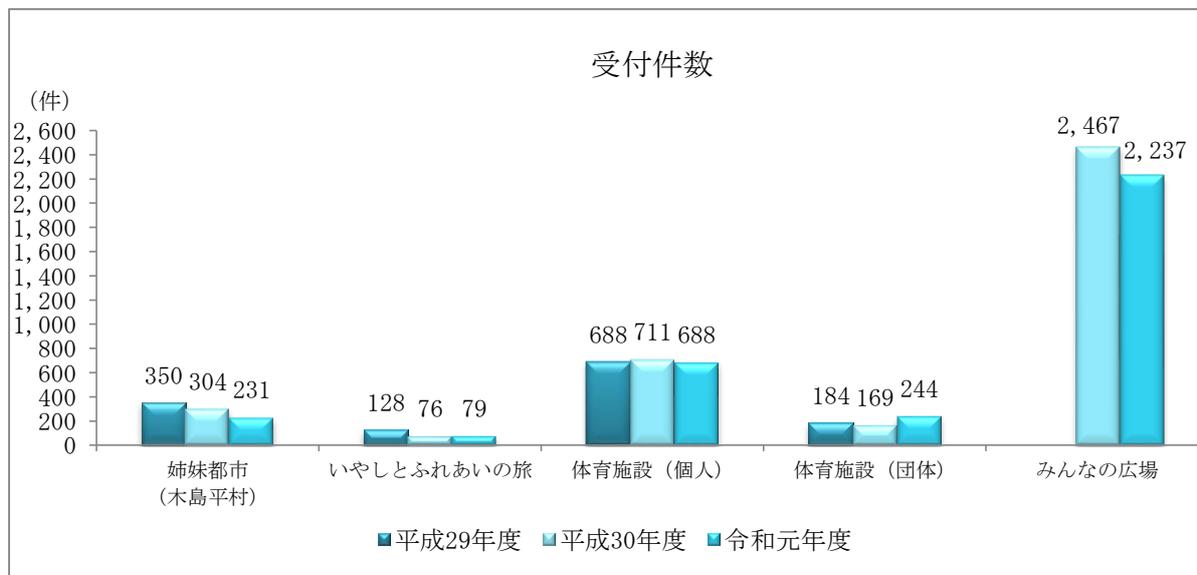
### 3 スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業

市民の利便性の向上等を目的として、スポーツ施設の利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都市・提携宿泊施設の案内や宿泊費助成に関する受付のほか、市民活動の場であるみんなの広場の貸出業務などを行います。

<事業費決算額> 平成29年度：4,841千円 平成30年度：5,172千円 令和元年度：5,306千円

- ・助成券発行業務のうち、姉妹都市（木島平村）については、前年度と同様、暖冬によりスキー場利用の減少傾向が見られたことなどから受付件数は減少しました。また、いやしとふれあいの旅については、前年度とほぼ同水準となりました。
- ・利用登録受付については、団体において大幅な増加がみられました（更新及びラグビーワールドカップ開催等の影響による新規登録によるものと想定されます。）。
- ・市の事業所管課と連携し、各種手続、申請受付、チラシ配布、情報提供等を行うなど、きめ細かな対応に努めました。
- ・利用受付（みんなの広場）について、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために実施された利用停止（3月）の影響もあり、件数は減少しましたが、市の事業所管課と連携しながら適切に対応しました。
- ・今後も引き続き、各種受付等における適切な対応に努めていきます。

業務	内容	受付件数（件）			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
助成券発行	姉妹都市（木島平村）	350	304	231	△ 73
	いやしとふれあいの旅	128	76	79	3
	合計	478	380	310	△ 70
利用登録受付	体育施設（個人）	688	711	688	△ 23
	体育施設（団体）	184	169	244	75
	合計	872	880	932	52
利用受付	みんなの広場		2,467	2,237	△ 230
	総合計	1,350	3,727	3,479	△ 248



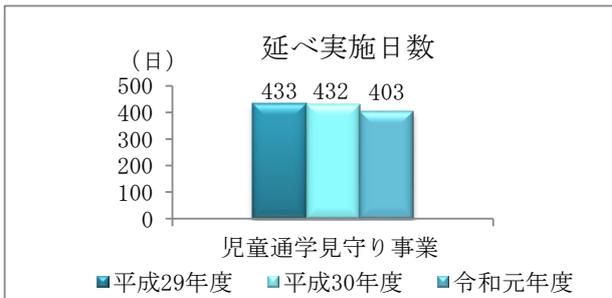
#### 4 児童通学見守り事業

児童の登校時における通学路の安全確保を目的として、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺及び若葉町2丁目1番地先の交差点周辺において、通学する児童に対する声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のための見守りを行います。

<事業費決算額> 平成29年度：1,650千円 平成30年度：1,626千円 令和元年度：1,339千円

- ・調和小学校、若葉小学校の通学路の踏切及び交差点周辺で、市の事業所管課が指定する日において、児童の交通誘導を行いました。その中で、柴崎駅東側踏切周辺においては、見守り員を2名配置するとともに、踏切の長時間遮断時に児童が駅構内を安全に通過できるように誘導を行いました。
- ・児童の誘導を行うに当たっては、積極的な声掛け・挨拶を励行しました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のために実施された臨時休校に伴い、3月中の業務はほぼ中止となりました。
- ・今後も引き続き、児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、登校時における児童の交通事故防止に努めていきます。

事業名	延べ実施日数（日）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
児童通学見守り事業	433	432	403	△ 29



#### 5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業

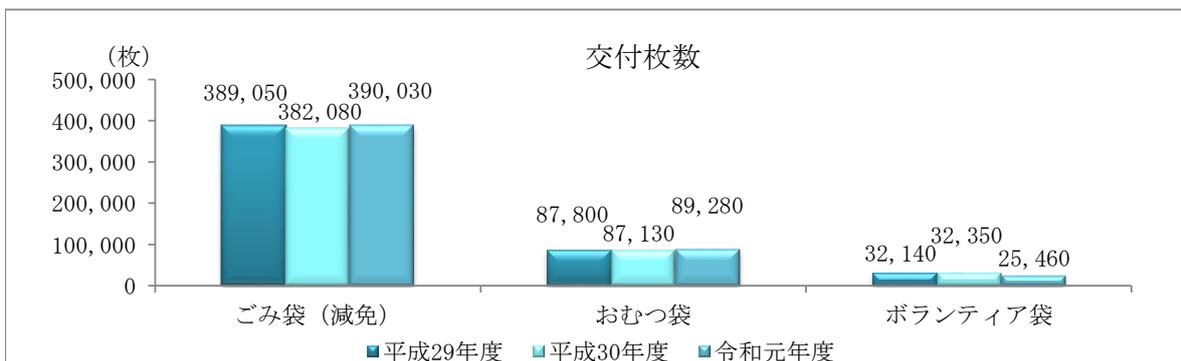
市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの向上を目的として、地域福祉センターの窓口において、家庭系ごみ指定収集袋（減免対象世帯の可燃用・不燃用、おむつ用及びボランティア用）を市民の申請に応じて交付します。

<事業費決算額> 平成29年度：1,194千円 平成30年度：1,150千円 令和元年度：1,297千円

- ・ごみ袋（減免）の交付枚数は増加しました。
- ・おむつ袋は、透明又は半透明の袋の使用も可能となっておりますが、令和元年度は交付枚数が増加しました。多くの店舗でビニール袋の有料化が進んでいることが要因の一つと考えられます。
- ・ボランティア袋の交付枚数は大きく減少しました。令和元年度から半透明の袋の使用が可能となったことが要因の一つと考えられます。
- ・富士見地域福祉センターにおける交付業務については、施設の改修工事に伴い、3箇月間休止しました。
- ・今後も丁寧な窓口対応による円滑な交付と適正な在庫管理に努めていきます。

区分	交付枚数（枚）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
ごみ袋（減免）	389,050	382,080	390,030	7,950
おむつ袋	87,800	87,130	89,280	2,150
ボランティア袋	32,140	32,350	25,460	△ 6,890
合計	508,990	501,560	504,770	3,210

※地域福祉センター10箇所にて実施



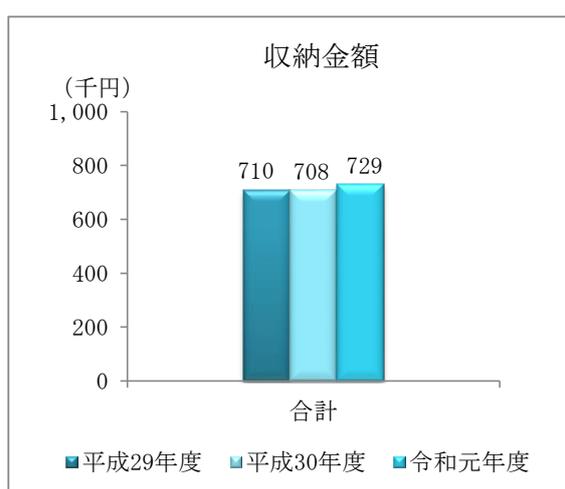
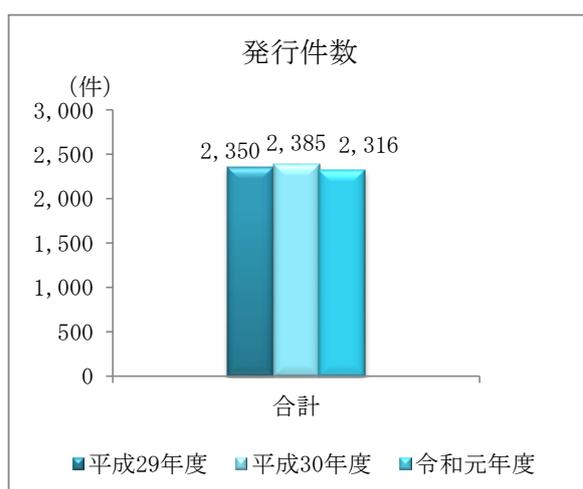
## 6 諸証明交付受付事業

近隣市民の利便性の向上を目的として、調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で、諸証明交付申請の受付を行い、専用のファクシミリを利用して発行された証明書を、本人確認のうえ交付します。

<事業費決算額> 平成29年度：4,431千円 平成30年度：4,490千円 令和元年度：4,607千円

- ・調布ヶ丘地域福祉センターでは、発行件数は減少しましたが、収納金額は増加しました。
- ・染地地域福祉センターでは、発行件数、収納金額ともに減少しました。
- ・利用者対応についての再確認と、更なるサービス向上を目的として接遇研修を行いました。
- ・令和元年度に実施した利用者満足度調査の結果では、非常に高い満足度を得られたことから、今後もこの状態を維持できるよう、引き続きより良い窓口サービスに努めていきます。

施設名	発行件数（件）				収納金額（千円）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
調布ヶ丘地域福祉センター	1,168	1,108	1,086	△ 22	372	338	363	25
染地地域福祉センター	1,182	1,277	1,230	△ 47	338	370	366	△ 4
合計	2,350	2,385	2,316	△ 69	710	708	729	21



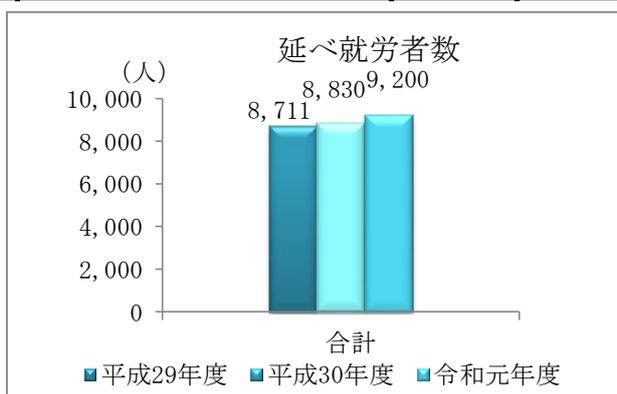
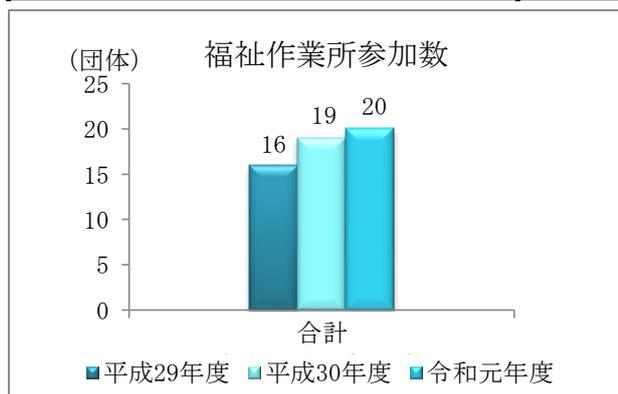
## 7 各種メール事業 [庁内、施設間、教育会館、都庁メール事業]

市役所内の各部署、施設間及び教育会館並びに都庁のメール便における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、市役所内の文書等を一括して取りまとめ、正確・迅速に集配業務を行うとともに、施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の運行管理や郵便物の收受・発送業務を行います。

<事業費決算額> 平成29年度：20,013千円 平成30年度：20,527千円 令和元年度：23,519千円

・施設間、教育会館メール事業に参加した福祉作業所の変更・追加があり、施設間メール事業は7作業所、教育会館メール事業は10作業所となりました。また、延べ就労者数は前年度より増加しました。  
 ・調布市福祉作業所等連絡会と連携を図り、報告・連絡・相談を徹底することで円滑な業務の遂行に努めました。  
 ・今後も、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き、綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	福祉作業所参加数 (団体)				延べ就労者数 (人)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
施設間メール事業	6	7	7	0	3,489	3,594	3,871	277
教育会館メール事業	7	9	10	1	4,551	4,608	4,694	86
都庁メール事業	3	3	3	0	671	628	635	7
合計	16	19	20	1	8,711	8,830	9,200	370



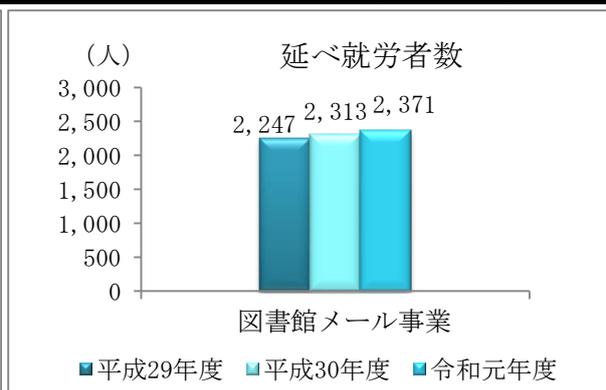
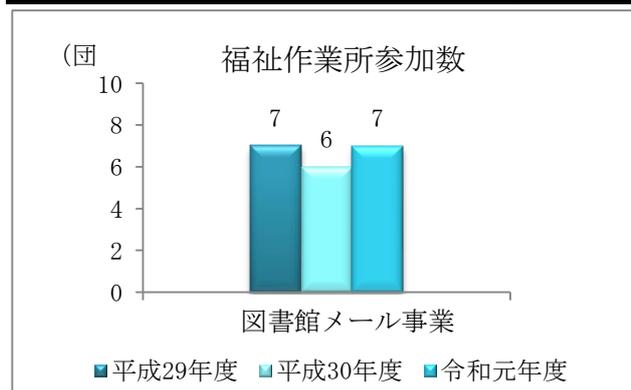
## 8 図書館メール事業

書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、書籍等の運搬業務を行います(中央図書館の地下書庫から出発し、日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する)。

<事業費決算額> 平成29年度：7,589千円 平成30年度：7,594千円 令和元年度：7,654千円

・福祉作業所の参加数は7作業所で、延べ就労者数は微増となりました。  
 ・調布市福祉作業所等連絡会と連携を図り、報告・連絡・相談を徹底することで円滑な業務の遂行に努めました。  
 ・今後も、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き、綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	福祉作業所参加数 (団体)				延べ就労者数 (人)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
図書館メール事業	7	6	7	1	2,247	2,313	2,371	58



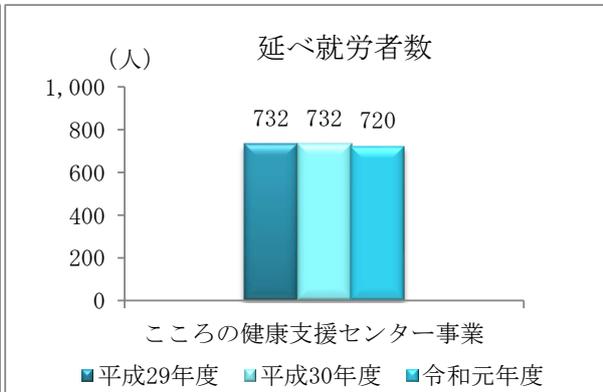
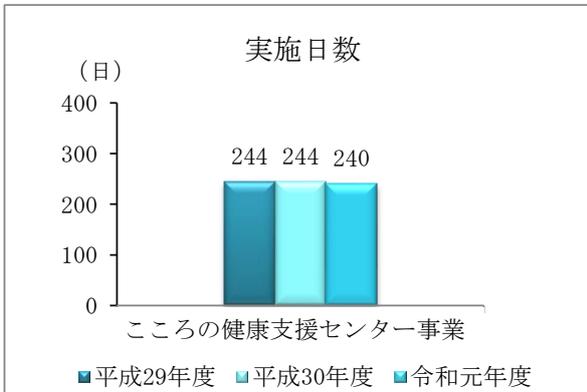
## 9 こころの健康支援センター事業

常に清潔な施設を維持することによる環境衛生や美観の保持及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。

＜事業費決算額＞ 平成29年度：716千円 平成30年度：713千円 令和元年度：707千円

・市の事業所管課が指定する日において、調布市福祉作業所等連絡会と連携して清掃等の業務を実施する中で、継続的に障害者の就労支援につなげました。  
 ・今後も、施設の環境衛生や美観の保持とともに、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	実施日数（日）				延べ就労者数（人）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
こころの健康支援センター事業	244	244	240	△ 4	732	732	720	△ 12



## 10 公金輸送事業

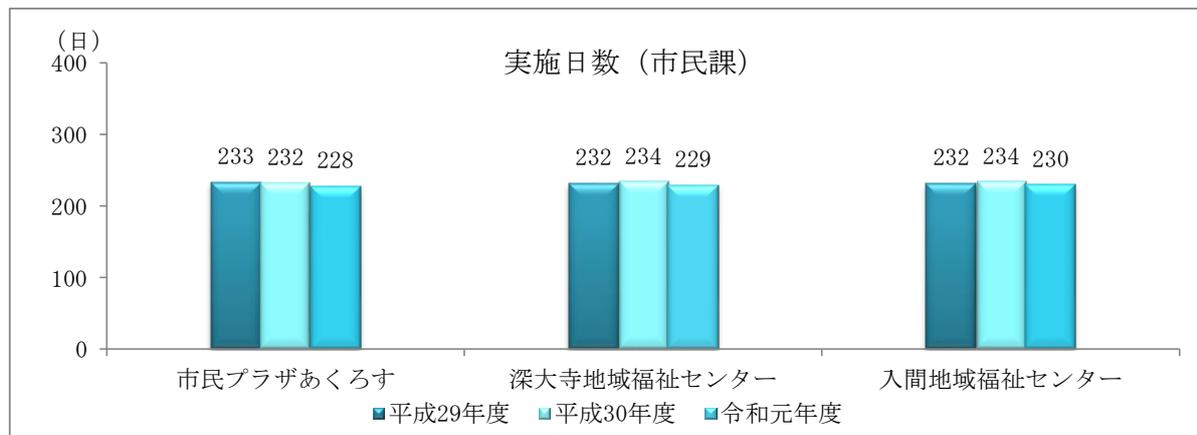
### (1) 市民課

安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として、市民プラザあくろす内並びに深大寺及び入間の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を、市役所及び神代出張所へ運搬します。

＜事業費決算額＞ 平成29年度：948千円 平成30年度：959千円 令和元年度：987千円

・市の事業所管課が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全かつ迅速、正確な手数料等の運搬に努めました。  
 ・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を行い、より安全かつ迅速、正確な業務の遂行に努めていきます。

施設名	実施日数（日）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
市民プラザあくろす	233	232	228	△ 4
深大寺地域福祉センター	232	234	229	△ 5
入間地域福祉センター	232	234	230	△ 4



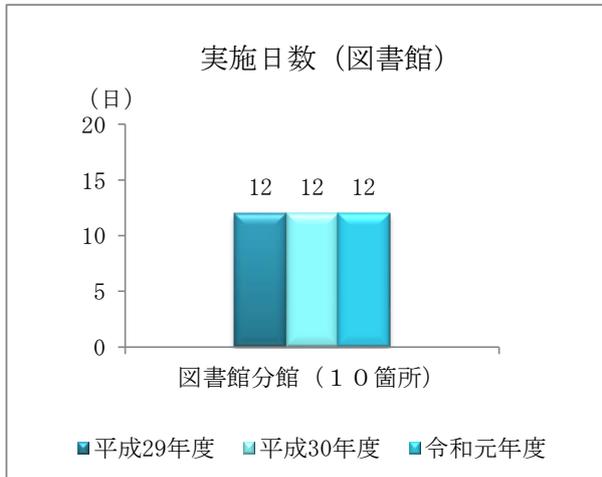
(2) 図書館

安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として、市内10箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日に各分館から預かり、月末に取りまとめて市へ納付します。

<事業費決算額> 平成29年度：354千円 平成30年度：348千円 令和元年度：353千円

・市の事業所管課が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全かつ迅速、正確なコピー料金等の運搬に努めました。  
 ・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を行い、より安全かつ迅速、正確な業務の遂行に努めていきます。

施設名	実施日数(日)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
図書館分館(10箇所)	12	12	12	0



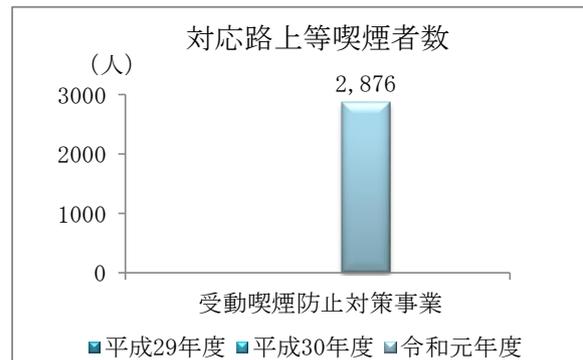
1.1 受動喫煙防止対策事業

京王線及び相模原線の市内全9駅周辺に設定されている路上等喫煙禁止区域を巡回し、路上等喫煙者に対する路上等喫煙禁止の周知、啓発及び表示看板等の維持管理を行います。

<事業費決算額> 令和元年度：10,371千円

・令和元年7月から調布市受動喫煙防止条例が施行されたことに伴い、同年9月より新たに受託しました。  
 ・市の事業所管課と密に連携を図り、路上等喫煙禁止区域での喫煙禁止や、受動喫煙による身体への悪影響等に関する啓発等を行うことで、市民が健康に暮らせるまちづくりに寄与しました。  
 ・協力事業者と連携を図ることなどにより、広範囲にわたる路上等喫煙禁止区域における業務の適切かつ効率的な遂行に努めました。  
 ・今後は市の事業所管課と協議のうえ、巡回場所や時間、実施内容等の工夫により、一層の業務の効率化や本事業による成果の向上に努めていきます。

事業名	巡回日数(日)				対応路上等喫煙者数(人)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
受動喫煙防止対策事業			138	138			2,876	2,876



## 【管理運営事業実績】

### 1 自転車等駐車対策事業

市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センター等と連携し、有料自転車等駐車場、暫定自転車等駐車場、自転車等保管所の管理運営及び自転車等の誘導・撤去を総合的に実施します。

<事業費決算額> 平成29年度：280,818千円 平成30年度：294,089千円 令和元年度：293,890千円

#### (1) 有料自転車等駐車場管理運営事業

・新たに開設された2箇所（調布東代替自転車等駐車場、西調布北第1自転車駐車場）の有料機械式自転車等駐車場の管理運営に、適切に対応しました。  
 ・既存の自転車等駐車場の閉鎖業務（2箇所）に、適切に対応しました。  
 ・既存の自転車等駐車場の有人管理から機械式への運用変更（6箇所の自転車等駐車場）に、適切に対応しました。  
 ・平成31年4月から市が開始した自転車等駐車場を活用したシェアサイクル事業（社会実証実験）について、市の事業所管課と連携を図りながら、円滑な運用に寄与しました。  
 ・今後も市の事業所管課と連携を図りながら、課題を踏まえた迅速かつ適切な対応に努めるとともに、接遇及びサービスの一層の向上に努めます。

#### 【有人管理自転車等駐車場】

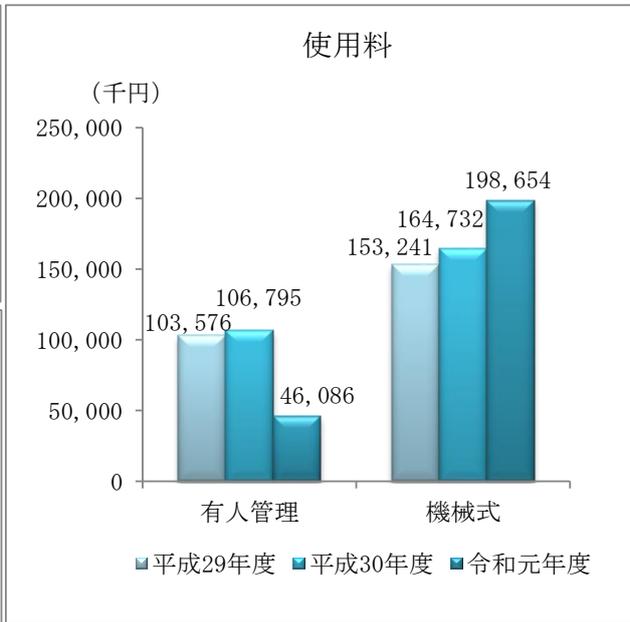
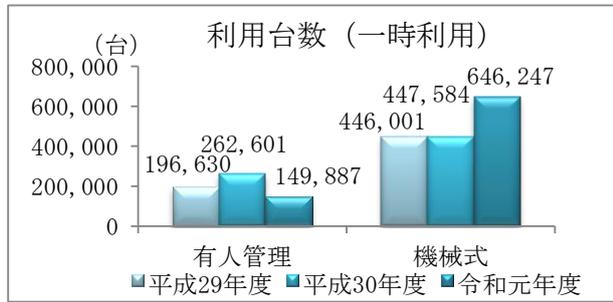
施設名	区分	一時利用台数(台)、定期利用承認件数(件)				使用料(千円)			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
調布南 オートバイ駐車場	一時利用	23,927	42,621		△ 42,621	4,477	7,532		△ 7,532
	定期利用	646	225		△ 225	4,859	811		△ 811
飛田給北 自転車駐車場	一時利用	78,931	86,706	40,293	△ 46,413	7,893	8,671	4,029	△ 4,642
	定期利用	1,268	1,239	472	△ 767	7,607	7,285	2,681	△ 4,604
仙川南第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	2,821	2,653	1,077	△ 1,576	17,114	16,787	6,879	△ 9,908
飛田給南 自転車等駐車場	一時利用								
	定期利用	112	138	49	△ 89	1,055	1,320	435	△ 885
京王多摩川東 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	8	7		△ 7	46	26		△ 26
つつじヶ丘南第2 自転車等駐車場	一時利用	63,293	63,182	57,445	△ 5,737	6,600	6,598	6,066	△ 532
	定期利用	4,875	4,705	3,037	△ 1,668	38,252	38,523	16,150	△ 22,373
京王多摩川東 オートバイ駐車場	一時利用								
	定期利用	86	88	53	△ 35	705	684	522	△ 162
京王多摩川 自転車等駐車場	一時利用	30,479	70,092	52,149	△ 17,943	3,067	7,080	5,320	△ 1,760
	定期利用	929	1,158	764	△ 394	4,294	5,904	4,004	△ 1,900
つつじヶ丘南代替 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	1,566	1,459		△ 1,459	7,607	5,574		△ 5,574
小計	一時利用	196,630	262,601	149,887	△ 112,714	22,037	29,881	15,415	△ 14,466
	定期利用	12,311	11,672	5,452	△ 6,220	81,539	76,914	30,671	△ 46,243
	計	208,941	274,273	155,339	△ 118,934	103,576	106,795	46,086	△ 60,709

#### 【機械式自転車等駐車場】

施設名	区分	一時利用台数(台)、定期利用承認件数(件)				使用料(千円)			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
つつじヶ丘南 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	326	520	1,228	708	950	2,061	4,476	2,415
仙川北 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	476	604	728	124	1,423	1,874	2,296	422
西調布南第3 自転車等駐車場	一時利用	28,726	28,502	34,327	5,825	5,087	5,214	4,415	△ 799
	定期利用	148	156	336	180	740	781	1,555	774
西調布南第1 自転車等駐車場	一時利用	25,307	23,046	25,033	1,987	4,593	4,177	3,371	△ 806
	定期利用	2,589	2,579	2,254	△ 325	8,888	8,714	7,766	△ 948
西調布南第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	700	685	596	△ 89	3,656	3,628	3,263	△ 365
仙川南 自転車駐車場	一時利用	34,076	26,027	36,325	10,298	6,024	4,427	4,491	64
	定期利用	1,805	1,712	1,648	△ 64	5,367	5,250	5,574	324
国領北 自転車駐車場	一時利用	4,061	2,975	3,741	766	706	528	447	△ 81
	定期利用	688	617	562	△ 55	2,573	2,327	2,212	△ 115
柴崎東 自転車駐車場	一時利用	24,725	23,069	28,192	5,123	4,258	3,941	3,552	△ 389
	定期利用	1,718	1,712	1,519	△ 193	6,750	6,768	6,299	△ 469
柴崎南 自転車等駐車場	一時利用	15,303	12,147	13,379	1,232	2,657	2,068	1,631	△ 437
	定期利用	944	819	792	△ 27	3,464	3,009	3,026	17

施設名	区分	一時利用台数(台), 定期利用承認件数(件)				使用料(千円)			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
柴崎南第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	56	57	3	△ 54	315	278	19	△ 259
国領西 自転車等駐車場	一時利用	54,901	42,616	49,174	6,558	10,610	8,006	7,281	△ 725
	定期利用								
調布南第1 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	2,630	2,507	2,399	△ 108	13,605	13,469	13,197	△ 272
つつじヶ丘東 自転車等駐車場	一時利用	1,351	1,160	526	△ 634	221	200	114	△ 86
	定期利用		9	51	42		25	162	137
つつじヶ丘北第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	643	642	606	△ 36	2,503	2,537	2,560	23
つつじヶ丘北第3 自転車駐車場	一時利用	5,487	3,537	5,974	2,437	1,053	646	871	225
	定期利用	64	284	259	△ 25	394	1,324	1,295	△ 29
つつじヶ丘西第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	686	716	591	△ 125	2,263	2,371	2,243	△ 128
つつじヶ丘北 自転車駐車場	一時利用	11,878	10,417	12,479	2,062	2,380	1,951	1,630	△ 321
	定期利用								
調布西 オートバイ駐車場	一時利用								
	定期利用	9	193	187	△ 6	87	1,457	1,380	△ 77
調布西第1路上 自転車駐車場	一時利用	8,044	9,399	15,016	5,617	1,279	1,504	1,780	276
	定期利用	1,151	1,442	1,396	△ 46	2,996	4,051	4,073	22
布田東路上 自転車等駐車場	一時利用	4,855	5,028	7,806	2,778	859	860	935	75
	定期利用	779	674	499	△ 175	3,668	3,311	2,638	△ 673
国領東路上 自転車等駐車場	一時利用	31,424	33,419	43,797	10,378	5,775	6,143	5,559	△ 584
	定期利用	2,381	2,662	2,590	△ 72	10,761	12,288	12,233	△ 55
つつじヶ丘北第4 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	172	156	143	△ 13	926	894	930	36
調布南代替 自転車駐車場	一時利用	195,863	213,421	270,311	56,890	36,410	38,056	34,991	△ 3,065
	定期利用								
調布西第2路上 自転車等駐車場	一時利用		12,821	13,554	733		2,039	1,728	△ 311
	定期利用		960	846	△ 114		3,678	3,707	29
調布東第1路上 自転車等駐車場	一時利用			16,763	16,763			3,026	3,026
	定期利用		212	474	262		1,116	2,883	1,767
調布東第2路上 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用		546	1,213	667		1,875	4,423	2,548
調布東代替 自転車等駐車場	一時利用								
	定期利用		347	1,687	1,340		1,697	6,209	4,512
西調布北第1 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用		24	172	148		189	968	779
仙川南第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用			1,482	1,482			9,091	9,091
飛田給北 自転車駐車場	一時利用			39,277	39,277			4,996	4,996
	定期利用			1,076	1,076			5,779	5,779
飛田給南 自転車等駐車場	一時利用								
	定期利用			84	84			654	654
京王多摩川 自転車等駐車場	一時利用			6,159	6,159			793	793
	定期利用			610	610			2,951	2,951
京王多摩川東 オートバイ駐車場	一時利用								
	定期利用			19	19			153	153
つつじヶ丘南第2 自転車等駐車場	一時利用			24,414	24,414			3,028	3,028
	定期利用								
小計	一時利用	446,001	447,584	646,247	198,663	81,912	79,760	84,639	4,879
	定期利用	17,965	20,835	26,050	5,215	71,329	84,972	114,015	29,043
	計	463,966	468,419	672,297	203,878	153,241	164,732	198,654	33,922
合計	一時利用	642,631	710,185	796,134	85,949	103,949	109,641	100,054	△ 9,587
	定期利用	30,276	32,507	31,502	△ 1,005	152,868	161,886	144,686	△ 17,200
	計	672,907	742,692	827,636	84,944	256,817	271,527	244,740	△ 26,787

※「京王多摩川東自転車駐車場」は、平成30年9月末で閉鎖されました。  
 ※「調布南オートバイ駐車場」及び「つつじヶ丘南代替自転車等駐車場」は、平成31年3月末で閉鎖されました。  
 ※「柴崎南第2自転車駐車場」は、令和元年6月末で閉鎖されました。  
 ※「飛田給北自転車駐車場」及び「飛田給南自転車等駐車場」は、令和元年9月より機械式に変更されました。  
 ※「仙川南第2自転車駐車場」は、令和元年10月より機械式に変更されました。  
 ※「つつじヶ丘南第2自転車等駐車場」は、令和2年1月より機械式・一時利用専用に変更されました。  
 ※「京王多摩川東オートバイ駐車場」及び「京王多摩川自転車等駐車場」は、令和2年1月より機械式に変更されました。  
 ※「つつじヶ丘東自転車等駐車場」は、令和2年2月末で閉鎖されました。



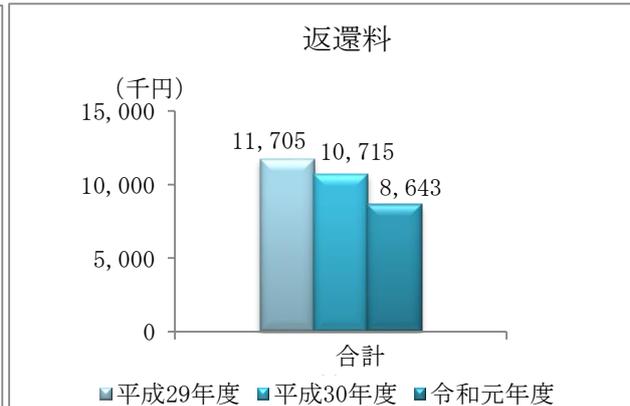
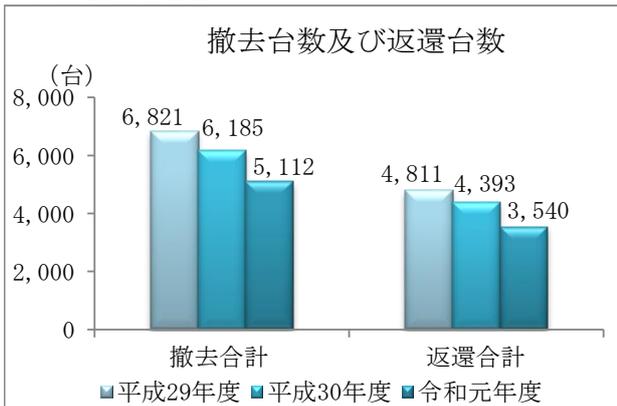
(2) 自転車等保管所管理運営事業及び自転車等誘導・撤去事業

- ・各駅周辺の有料自転車等駐車場の整備が進められたことや適切な誘導の実施、放置自転車撤去業務の強化により、放置自転車台数が減少したことから撤去台数も減少しました。
- ・問い合わせに24時間対応可能なコールセンターを活用し、迅速かつ適切な案内等に努めました。
- ・ラグビーワールドカップの開催に合わせて、9月から11月に調布駅前通り及び飛田給駅北口ロータリー周辺で行ったクリーンアップキャンペーンでは、カラーコーンやコーンバーの設置のほか、誘導員を配置して市民等への声かけを行い、自転車等放置禁止の周知・啓発を強化しました。
- ・自転車等保管所での返還率（撤去台数に対する返還台数の割合）は、69.2%となりました。
- ・今後も、市の事業所管課と連携しながら、より効果的、効率的な放置自転車対策に努めていきます。

【自転車等撤去及び返還】

施設名	区分	撤去台数（台）				返還台数（台）及び返還料（千円）				
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	
上石原 自転車等保管所	自転車	3,605	3,393	3,078	△ 315	2,601	2,441	2,195	△ 246	
	オートバイ	36	27	28	1	25	22	24	2	
(返還料)	自転車					6,267	5,887	5,333	△ 554	
	オートバイ					125	105	120	15	
つつじヶ丘 自転車等保管所	自転車	3,141	2,720	1,986	△ 734	2,156	1,893	1,307	△ 586	
	オートバイ	39	45	20	△ 25	29	37	14	△ 23	
(返還料)	自転車					5,168	4,538	3,120	△ 1,418	
	オートバイ					145	185	70	△ 115	
撤去台数 返還台数 合計	自転車	6,746	6,113	5,064	△ 1,049	4,757	4,334	3,502	△ 832	
	オートバイ	75	72	48	△ 24	54	59	38	△ 21	
	計	6,821	6,185	5,112	△ 1,073	4,811	4,393	3,540	△ 853	
返還料 合計	自転車					11,435	10,425	8,453	△ 1,972	
	オートバイ					270	290	190	△ 100	
	計					11,705	10,715	8,643	△ 2,072	
						返還率	70.5%	71.0%	69.2%	△1.8ポイント

※無料返還台数含む



## 2 自動車駐車場事業

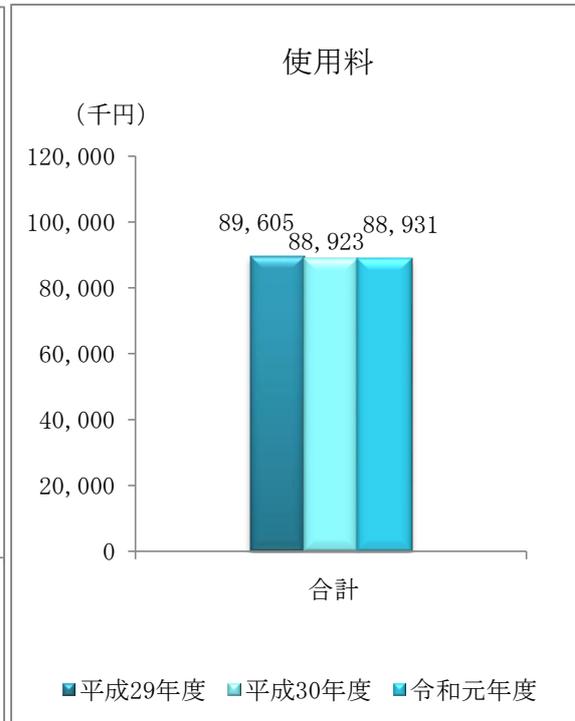
市民の利便性の向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。

<事業費決算額> 平成29年度：37,082千円 平成30年度：38,661千円 令和元年度：36,777千円

・令和元年度は、屋外看板を活用した認知度向上に努めたことから、定期契約の利用件数、使用料ともに回復傾向となりました。時間貸については、利用件数、使用料ともに減少しました。各種回数券については利用件数・使用料ともに増加しました。

・10月に発生した台風対応の経験を生かし（屋外設置物の補強や管理員の増員など）、災害発生時の管理体制の強化を図り、より一層利用者が安全、安心に施設を利用できるよう努めていきます。併せて、利用者が快適に施設を利用できるよう、接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全確保に努めていきます。

区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
定期契約	2,166	2,150	2,275	125	41,510	41,612	42,054	442
時間貸	174,608	169,759	168,673	△ 1,086	22,241	19,816	19,364	△ 452
各種回数券	213,530	205,447	223,348	17,901	25,854	27,495	27,513	18
合計	390,304	377,356	394,296	16,940	89,605	88,923	88,931	8



### 3 体育施設事業

市民等の体育，レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに，身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として，公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し，各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。

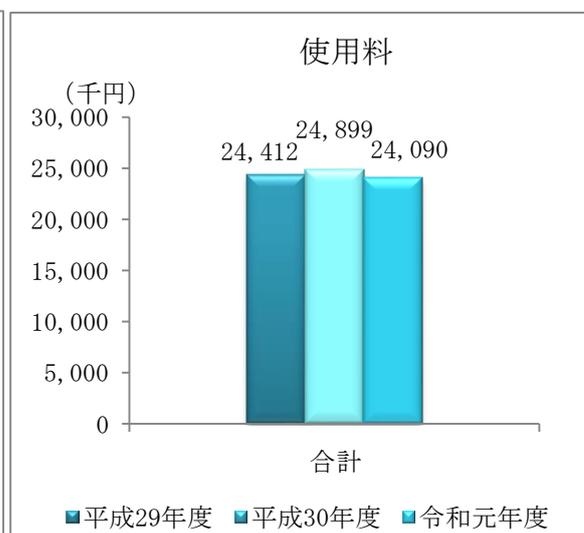
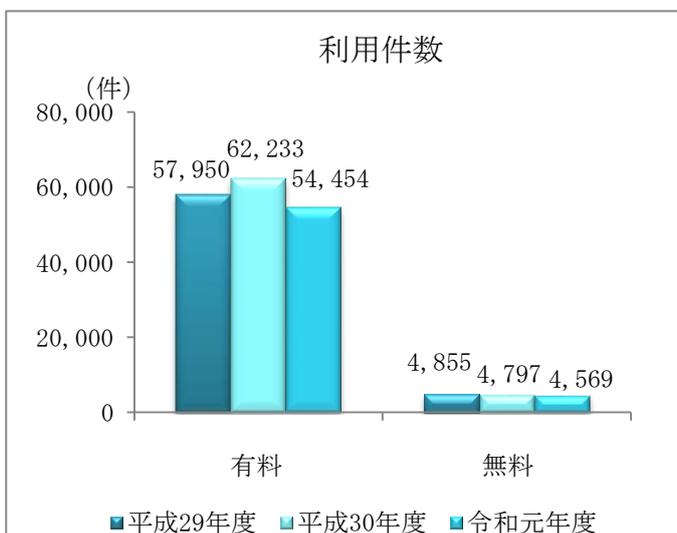
＜事業費決算額＞ 平成29年度：72,326千円 平成30年度：71,785千円 令和元年度：78,945千円

・令和元年度は，市民プールの利用について，水温が低いことに伴う6日間の臨時休場などがあったことから，利用件数が前年比80.1%と大幅に減少しました。また，新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴うスポーツ施設の臨時休場・休館が行われた中でも，テニスコートの利用は全体として増加傾向にありましたが，弓道場の利用は引き続き減少傾向となりました。

・全施設の定期巡回（1回/月）に加え，市の事業所管課と連携したきめ細かな修繕等を実施しました。また，公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携した消防訓練を実施するなど，施設の適切な管理運営に努めました。

・今後も引き続き，利用者が快適に施設を利用できるよう，接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全性の確保に努めていきます。

施設名	区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
市民プール	有料	30,154	35,540	28,396	△ 7,144	3,482	4,155	3,279	△ 876
	無料	812	702	630	△ 72				
市民野球場	有料	439	442	393	△ 49	646	676	597	△ 79
	無料	8	9	24	15				
多摩川 テニスコート	有料	7,565	7,568	7,618	50	5,681	5,589	5,623	34
	無料	220	212	252	40				
深大寺 テニスコート	有料	3,286	3,256	3,251	△ 5	2,058	2,026	2,046	20
	無料	0	0	0	0				
緑ヶ丘 テニスコート	有料	3,965	3,886	3,992	106	9,485	9,286	9,536	250
	無料	0	0	0	0				
西調布 体育館	有料	1,673	1,705	1,758	53	1,969	2,158	2,047	△ 111
	無料	459	530	477	△ 53				
調布 弓道場	有料	10,513	9,496	8,612	△ 884	949	873	788	△ 85
	無料	3,356	3,344	3,184	△ 160				
調布 テニスコート	有料	355	340	434	94	142	136	174	38
	無料	0	0	2	2				
合計	有料	57,950	62,233	54,454	△ 7,779	24,412	24,899	24,090	△ 809
	無料	4,855	4,797	4,569	△ 228				
	計	62,805	67,030	59,023	△ 8,007	24,412	24,899	24,090	△ 809



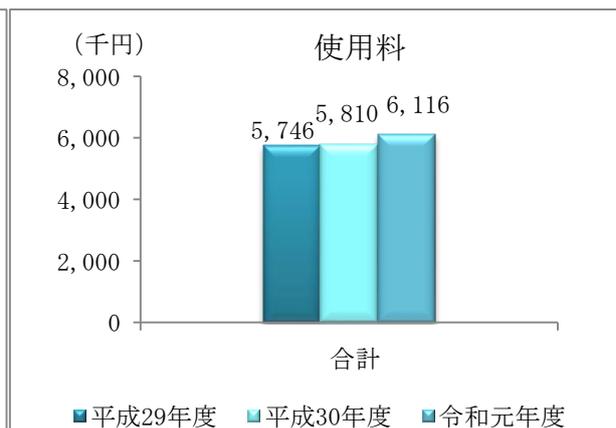
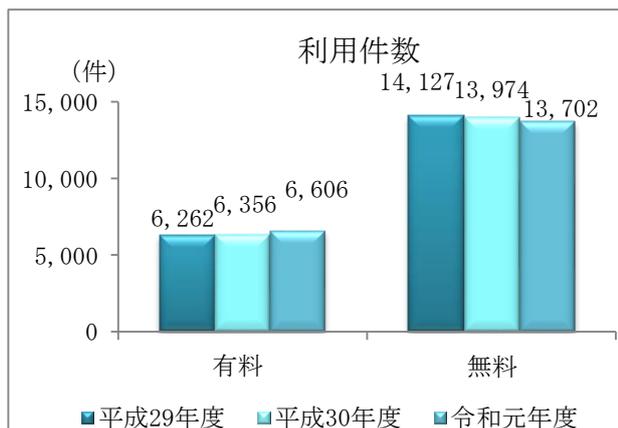
#### 4 地域福祉センター事業

地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯ときずなを深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるようにします。

＜事業費決算額＞ 平成29年度：61,594千円 平成30年度：63,010千円 令和元年度：62,951千円

- ・令和元年度は、利用団体構成員の高齢化による活動休止のほか、新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴う施設の臨時休館のため、多くの地域福祉センターで利用件数、使用料ともに減少しました。
- ・菊野台地域福祉センターは前年度における休館を伴う改修工事（7箇月間）が終了したため、利用件数、使用料ともに一定程度回復しました。
- ・下石原地域福祉センターは、一般の有料利用団体が増えたため、利用件数、使用料ともに増加しました。
- ・入間地域福祉センターは、新たな演劇団体（有料）などの利用が増えたことにより、減少傾向にあった利用件数、使用料ともに大きく増加しました。
- ・消防署員を招いて管理員を対象とした自衛消防訓練を実施し、施設における安全面の強化に努めました。
- ・地域福祉センター毎に開催される利用者懇談会（年2回）に市の事業所管課とともに参加し、各地域福祉センターの状況や利用者ニーズを的確に把握したうえで、要望を踏まえた修繕や施設の改善に努めました。
- ・今後も引き続き、利用者が快適に施設を利用できるよう、接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全性の確保に努めていきます。

施設名	区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
金子	有料	460	585	563	△ 22	415	482	411	△ 71
	無料	1,713	1,767	1,635	△ 132				
西部	有料	242	284	255	△ 29	164	186	173	△ 13
	無料	1,665	1,699	1,675	△ 24				
調布ヶ丘	有料	645	767	750	△ 17	512	601	565	△ 36
	無料	1,863	1,878	1,779	△ 99				
染地	有料	370	350	346	△ 4	388	368	345	△ 23
	無料	1,537	1,506	1,438	△ 68				
緑ヶ丘	有料	224	491	354	△ 137	285	544	416	△ 128
	無料	898	1,747	1,602	△ 145				
菊野台	有料	527	224	370	146	460	182	330	148
	無料	1,625	662	1,499	837				
富士見	有料	253	253	154	△ 99	257	238	128	△ 110
	無料	1,320	1,322	746	△ 576				
下石原	有料	457	447	609	162	411	427	623	196
	無料	1,284	1,313	1,304	△ 9				
入間	有料	1,972	1,784	2,086	302	1,640	1,508	1,889	381
	無料	1,261	1,145	1,109	△ 36				
深大寺	有料	1,112	1,171	1,119	△ 52	1,214	1,274	1,236	△ 38
	無料	961	935	915	△ 20				
合計	有料	6,262	6,356	6,606	250	5,746	5,810	6,116	306
	無料	14,127	13,974	13,702	△ 272				
	計	20,389	20,330	20,308	△ 22	5,746	5,810	6,116	306



## 5 青少年交流館事業

快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代同士及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。

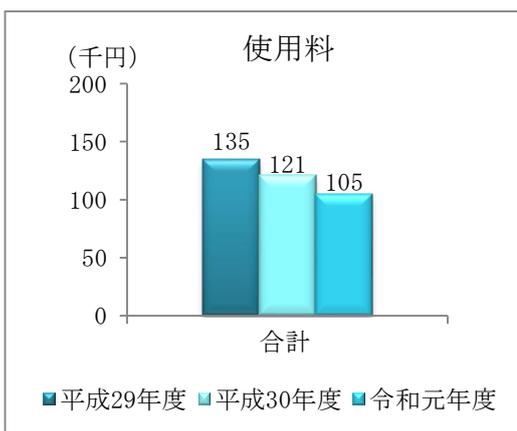
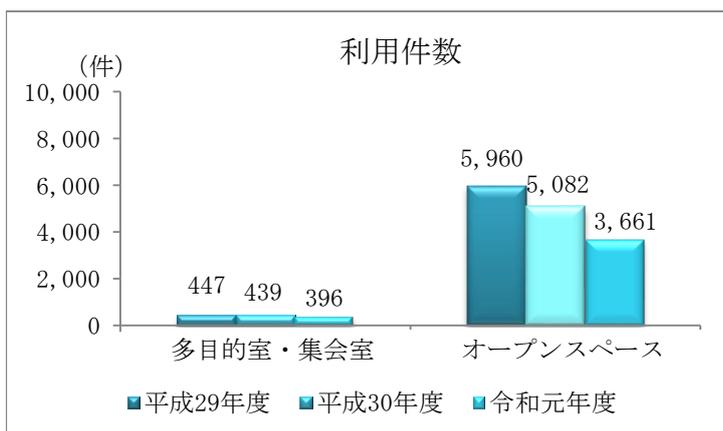
<事業費決算額> 平成29年度：4,871千円 平成30年度：5,057千円 令和元年度：5,098千円

・オープンスペースについては、利用者が固定化しつつあることや、市の催し物が減少したことから、利用件数の減少傾向が続いています。更に、新型コロナウイルスの感染症拡大防止に伴う施設の臨時休館の影響もあり、利用件数及び使用料ともに減少しました。

・当該施設は、子どもの家としても位置付けられており、子どもの安全を守ることを第一に、施設内の巡回や新型コロナウイルスの感染症拡大防止に向けた手洗いの声掛けなどを積極的に行いました。

・今後も、青少年をはじめとした利用者が快適、安全に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数 (件)				使用料 (千円)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
多目的室・集会室	447	439	396	△ 43	135	121	105	△ 16
オープンスペース	5,960	5,082	3,661	△ 1,421				
合計	6,407	5,521	4,057	△ 1,464	135	121	105	△ 16



## 6 教育会館事業

施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置されている会議室の利用に関する手続や問合せに対応し、会議室の円滑な利用を促進します。

<事業費決算額> 平成29年度：3,025千円 平成30年度：3,310千円 令和元年度：3,334千円

・施設の利用件数については、年度末の会議室改修工事や新型コロナウイルスの感染症拡大に伴う利用辞退などがあったことから、減少しました。

・夜間、土曜日、日曜日、祝日でも安心して利用できるよう、市の事業所管課と連携を図り、会議室の円滑な貸出や整備に努めました。

・今後も、会議室の案内や電話対応には、丁寧、親切を心掛け、市の事業所管課と連携を図りながら、安全で快適に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数 (件)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
会議室	919	928	896	△ 32

※公社受託時間帯の集計  
(夜間・土曜日・日曜日・祝日)



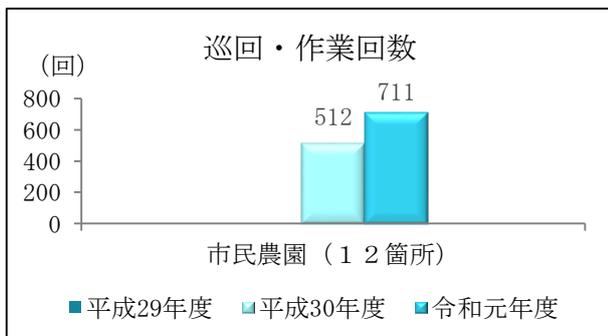
## 7 市民農園事業

市民が園芸を通して土に親しみ、生産の喜びを味わうことにより、健康でゆとりのある生活の実現に資するとともに、良好な都市環境の形成を図ることを目的として、市民農園の日常管理や利用者対応等を行います。

<事業費決算額> 平成30年度：4,033千円 令和元年度：4,930千円

・市の事業所管課と連携しながら、利用者が快適に園芸を行うことができるよう、市民農園の巡回をはじめ、除草・区画整備等の作業を行うほか、園内設備や周辺環境の整備に努めました。  
 ・市民農園の利用者募集に関する受付業務等について、市の事業所管課と連携しながら、円滑な遂行に努めました。  
 ・今後も利用者ニーズや現場の状況等を踏まえつつ、市の事業所管課と連携しながら、巡回回数や作業内容等の改善を検討し、サービスの向上に努めていきます。

区分	巡回・作業回数(回)				利用者数(人)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
市民農園(12箇所)		512	711	199		545	555	10



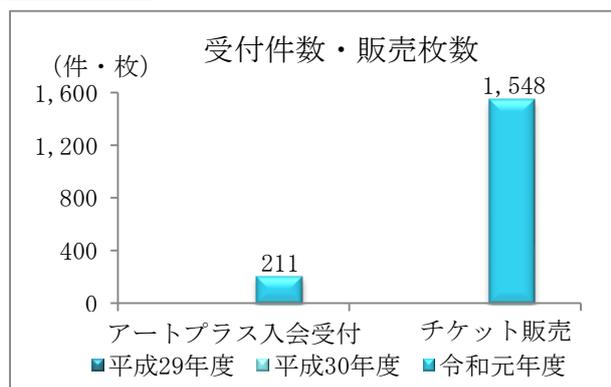
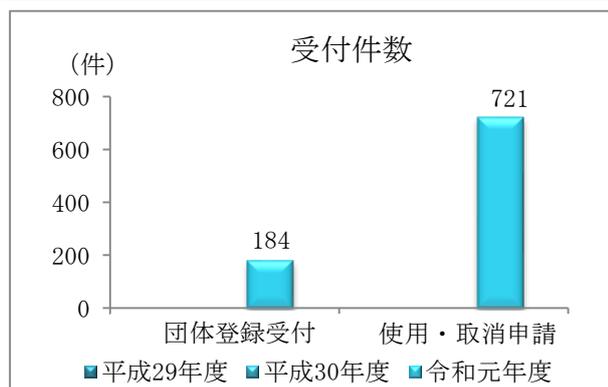
## 8 せんがわ劇場事業

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営を行うせんがわ劇場において、施設の円滑な利用を図るため、施設の利用案内や各種手続、問い合わせ等に適切かつ迅速に対応します。

<事業費決算額> 令和元年度：7,895千円

・令和元年度から新規に受託したことを踏まえ、調布市文化・コミュニティ振興財団と密に連携を図り、正確・迅速な対応により、円滑な業務の遂行やサービス向上に努めました。  
 ・施設の使用申請受付や各種利用案内のほか、公演のチケット販売、調布市文化・コミュニティ振興財団の会員登録サービス「ちょうふアートプラス」の入会受付などに対応しました。  
 ・今後も引き続き、調布市文化・コミュニティ振興財団と連携しながら、より良いサービスの提供に努めていきます。

区分	受付件数・販売枚数			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比増減
団体登録受付			184	184
使用・取消申請			721	721
合計	0	0	905	905
アートプラス入会受付			211	211
チケット販売			1,548	1,548
合計	0	0	1,759	1,759



#### 4 役員・会議等に関する事項

##### (1) 役員等名簿

(令和2年3月31日現在)

##### ア 評議員

役 職 名	氏 名
評議員	伊 藤 栄 敏
評議員	老 川 多加子
評議員	塚 本 憲 一
評議員	岩 渕 祐 二
評議員	氏 原 貞 夫

##### イ 理事及び監事

役 職 名	氏 名
理事長	島 田 尚
理事	今 井 隆 司
理事	北 川 秀 秋
理事	箕 輪 久 子
理事	八 田 主 税
理事	宇津木 光次郎
監事	小 林 明 信
監事	櫻 井 欣 吾

##### (2) 会議の開催

##### ア 理事会

開催年月日	件 名	結果
平成31年4月26日(金) (第1回通常)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度事業報告及び決算について</li> <li>中期経営目標の実績報告について</li> <li>定時評議員会の招集について</li> <li>補正予算(平成30年度第39号~第59号)について</li> </ul>	可決 可決 可決 報告
令和元年5月27日(月) (第1回臨時:決議省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>監事候補者名簿について</li> <li>第1回臨時評議員会(決議省略)の目的事項について</li> </ul>	可決 可決
令和元年8月20日(火) (第2回臨時:決議省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画の変更及び補正予算(令和元年度第4号)について</li> </ul>	可決
令和元年11月1日(金) (第3回臨時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事長の職務執行状況について</li> <li>中期経営計画令和元年度上半期進捗状況について</li> </ul>	報告 報告

令和2年3月27日（金） （第2回通常）	・補正予算（令和元年度第1号～第7号） について	報告
	・令和2年度事業計画及び一般会計収支予 算について	可決
	・理事候補者名簿について	可決
	・令和2年度第1回臨時評議員会（決議省 略）の目的事項について	可決
	・理事長の職務執行状況について	報告
	・補正予算（令和元年度第8号～第29号） について	報告

イ 評議員会

開催年月日	件 名	結果
令和元年5月10日（金） （定時）	・平成30年度事業報告及び決算について ・中期経営目標の実績報告について	可決 可決
令和元年5月31日（金） （第1回臨時：決議省略）	・監事の選任について	可決

(3) 公告

第7期（平成30年度）決算公告（貸借対照表）を令和元年5月10日より事務所入口に掲示しました（令和2年5月9日までの1年間）。

## 5 財務諸表の概要

### (1) 収支計算書

事業活動収入－（事業活動支出＋投資活動支出＋財務活動支出）＝当期収支差額は、0円となった。

### (2) 正味財産増減計算書

新たな固定資産取得と既存固定資産減価償却がほぼ同額で、正味財産期末残高が昨年度末に比べて、30万円余増加した。

### (3) 貸借対照表

「資産＝負債＋正味財産」のバランスがとれている（1億5582万8796円）。

### (4) 財産目録

前年度と比較して、年度末の施設の休館などの影響で施設使用料等の流動資産がわずかに減少した。なお、市返還金は市民サービスの充実に努めるとともに効率的な業務執行に努めた結果、1709万円余となった（前年度は1569万円余）。

令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社

収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

大	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
	中				
1	基本財産運用収入	1,000	3,150	△ 2,150	
	1 基本財産利息収入	1,000	3,150	△ 2,150	
2	事業収入	586,386,668	586,386,668	0	
	1 インフォメーション受付事業収入	5,895,130	5,895,130	0	
	2 市営住宅事業収入	16,724,999	16,724,999	0	
	3 公金収納事務事業収入	7,534,000	7,534,000	0	
	4 児童通学見守り事業収入	1,614,159	1,614,159	0	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,330,000	1,330,000	0	
	6 諸証明交付受付事業収入	4,806,000	4,806,000	0	
	7 各種メール事業収入	23,759,380	23,759,380	0	
	8 図書館メール事業収入	7,692,656	7,692,656	0	
	9 こころの健康支援センター事業収入	707,450	707,450	0	
	10 公金輸送事業収入	1,391,014	1,391,014	0	
	11 自転車等駐車対策事業収入	296,555,000	296,555,000	0	
	12 自動車駐車場事業収入	41,663,200	41,663,200	0	
	13 体育施設事業収入	80,476,680	80,476,680	0	
	14 地域福祉センター事業収入	64,229,000	64,229,000	0	
	15 青少年交流館事業収入	5,371,000	5,371,000	0	
	16 教育会館事業収入	3,441,000	3,441,000	0	
	17 市民農園事業収入	4,930,000	4,930,000	0	
	18 せんがわ劇場事業収入	7,895,000	7,895,000	0	
	19 受動喫煙防止対策事業収入	10,371,000	10,371,000	0	
3	補助金等収入	81,760,000	81,760,000	0	
	1 地方公共団体補助金収入（人件費）	66,947,000	66,947,000	0	
	2 地方公共団体補助金収入（事務費）	14,813,000	14,813,000	0	
4	雑収入	2,850	446,090	△ 443,240	
	1 雑収入	2,850	446,090	△ 443,240	
	事業活動収入計（A）	668,150,518	668,595,908	△ 445,390	

## (事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	事業費支出	570,906,243	557,179,975	13,726,268	
	1 事業人件費支出	199,195,673	193,093,351	6,102,322	
	2 事業事務費支出	74,037,868	68,612,094	5,425,774	
	3 事業委託費支出	297,672,702	295,474,530	2,198,172	
2	管理費支出	79,247,045	76,613,444	2,633,601	
	1 管理人件費支出	66,947,000	64,754,943	2,192,057	
	2 管理事務費支出	12,300,045	11,858,501	441,544	
3	その他事業活動支出	0	17,093,385	△ 17,093,385	
	1 市返還金支出	0	17,093,385	△ 17,093,385	
事業活動支出計 (B)		650,153,288	650,886,804	△ 733,516	
事業活動収支差額 (C)		17,997,230	17,709,104	288,126	

## II 投資活動収支の部

## (投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	固定資産取得支出	2,150,275	2,083,175	67,100	
	1 什器備品購入支出	880,000	880,000	0	
	2 一括償却資産購入支出	1,270,275	1,203,175	67,100	
投資活動支出計 (D)		2,150,275	2,083,175	67,100	
投資活動収支差額 (E)		△ 2,150,275	△ 2,083,175	△ 67,100	

### Ⅲ 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	リース債務返済支出	15,844,955	15,625,929	219,026	
	1 リース債務返済支出	15,844,955	15,625,929	219,026	
財務活動支出計 (F)		15,844,955	15,625,929	219,026	
財務活動収支差額 (G)		△ 15,844,955	△ 15,625,929	△ 219,026	

### Ⅳ 予備費支出

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	予備費支出 (H)	2,000	0	2,000	

(単位：円)

当期収支差額(C) + (E) + (G) - (H)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社

**正味財産増減計算書**

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,150	3,150	0
基本財産受取利息	3,150	3,150	0
事業収入	586,386,668	555,584,140	30,802,528
インフォメーション受付事業収入	5,895,130	5,666,000	229,130
市営住宅事業収入	16,724,999	16,724,999	0
公金収納事務事業収入	7,534,000	7,515,500	18,500
児童通学見守り事業収入	1,614,159	1,752,664	△ 138,505
一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,330,000	1,223,000	107,000
諸証明交付受付事業収入	4,806,000	4,580,000	226,000
各種メール事業収入	23,759,380	20,526,988	3,232,392
図書館メール事業収入	7,692,656	7,612,683	79,973
こころの健康支援センター事業収入	707,450	712,694	△ 5,244
公金輸送事業収入	1,391,014	1,359,412	31,602
自転車等駐車対策事業収入	296,555,000	294,280,000	2,275,000
自動車駐車場事業収入	41,663,200	42,663,200	△ 1,000,000
体育施設事業収入	80,476,680	73,616,000	6,860,680
地域福祉センター事業収入	64,229,000	63,634,000	595,000
青少年交流館事業収入	5,371,000	5,389,000	△ 18,000
教育会館事業収入	3,441,000	3,398,000	43,000
市民農園事業収入	4,930,000	4,930,000	0
せんがわ劇場事業収入	7,895,000	0	7,895,000
受動喫煙防止対策事業収入	10,371,000	0	10,371,000
受取補助金等	81,760,000	86,034,000	△ 4,274,000
受取地方公共団体補助金（人件費）	66,947,000	72,056,000	△ 5,109,000
受取地方公共団体補助金（事務費）	14,813,000	13,978,000	835,000
雑収益	446,090	360,000	86,090
雑収益	446,090	360,000	86,090
経常収益計	668,595,908	641,981,290	26,614,618

(2) 経常費用			
事業費	572,187,862	541,523,236	30,664,626
事業人件費	193,093,351	186,468,149	6,625,202
事業事務費	83,619,981	79,583,434	4,036,547
事業委託費	295,474,530	275,471,653	20,002,877
管理費	78,998,160	80,678,395	△ 1,680,235
管理人件費	64,754,943	67,111,514	△ 2,356,571
管理事務費	14,243,217	13,566,881	676,336
その他経常費用	17,093,385	15,690,103	1,403,282
市返還金支出	17,093,385	15,690,103	1,403,282
経常費用計	668,279,407	637,891,734	30,387,673
当期経常増減額	316,501	4,089,556	△ 3,773,055
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	13,389	0	13,389
固定資産除却損	13,389	0	13,389
経常外費用計	13,389	0	13,389
当期経常外増減額	△ 13,389	0	△ 13,389
当期一般正味財産増減額	303,112	4,089,556	△ 3,786,444
一般正味財産期首残高	8,858,219	4,768,663	4,089,556
一般正味財産期末残高	9,161,331	8,858,219	303,112
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基本金増減の部			
基本金受入額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高	12,161,331	11,858,219	303,112

令和元年度一般財団法人調布市市民サービス公社

**貸借対照表**

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	22,722,108	21,944,620	777,488
普通預金	80,847,909	92,091,254	△ 11,243,345
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
未収金	67,979	65,305	2,674
前払金	3,290	4,680	△ 1,390
流動資産合計	106,641,286	117,105,859	△ 10,464,573
2 固定資産			
その他固定資産			
器具備品	5,189,548	5,272,282	△ 82,734
電話加入権	72,800	72,800	0
敷金	2,758,830	2,758,830	0
保証金	40,500	40,500	0
一括償却資産	1,079,653	693,807	385,846
リース資産	40,046,179	35,032,908	5,013,271
その他固定資産合計	49,187,510	43,871,127	5,316,383
固定資産合計	49,187,510	43,871,127	5,316,383
資産合計	155,828,796	160,976,986	△ 5,148,190
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	44,277,943	48,265,997	△ 3,988,054
市返還金未払金	17,093,385	15,690,103	1,403,282
預り金	760,598	1,697,410	△ 936,812
仮受金	36,696,560	44,795,249	△ 8,098,689
未払消費税等	4,722,800	3,567,100	1,155,700
未払法人税等	70,000	70,000	0
リース債務	40,046,179	35,032,908	5,013,271

流動負債合計	143,667,465	149,118,767	△ 5,451,302
負債合計	143,667,465	149,118,767	△ 5,451,302
Ⅲ 正味財産の部			
1 基本金			
基本金	3,000,000	3,000,000	0
2 一般正味財産			
その他一般正味財産	9,161,331	8,858,219	303,112
一般正味財産合計	9,161,331	8,858,219	303,112
正味財産合計	12,161,331	11,858,219	303,112
負債及び正味財産合計	155,828,796	160,976,986	△ 5,148,190

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

ア 固定資産の減価償却は定額法によっている。

イ 一括償却資産の減価償却は3年間の均等償却によっている。

ウ リース資産の減価償却は、リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0とする定額法によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### (4) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・定期預金・未収金・前払金・未払金・預り金・仮受金を含めることとしている。

#### (5) 基本財産について

基本財産の残高は、次のとおりである。

3月末残高 3,000,000 円

なお、基本財産については、みずほ銀行スーパー定期 300 に預け入れている。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品（複合機2台）	916,740	470,241	446,499
器具備品（自転車駐車場管理機器）	19,227,600	19,227,599	1
器具備品（PC・ソフト一式）	824,040	336,483	487,557
器具備品（ファイヤーウォール2台）	1,104,840	211,941	892,899
器具備品（学生更新PC・ソフト）	1,211,868	331,602	880,266
器具備品（クライアントPC・サーバー）	1,499,040	324,792	1,174,248
器具備品（高圧洗浄機）	531,349	95,938	435,411
器具備品（屋外電飾看板）	880,000	7,333	872,667
一括償却資産（FAX機4台）	530,496	397,872	132,624
一括償却資産（PC3台）	425,664	217,335	208,329
一括償却資産（自転車駐車シール用ソフト）	150,984	150,984	0
一括償却資産（ドライブレコーダー3台）	473,623	315,748	157,875
一括償却資産（レーザープリンター）	181,060	60,353	120,707
一括償却資産（コピーボード）	185,900	61,966	123,934
一括償却資産（無線機）	112,640	37,546	75,094
一括償却資産（電子ピアノ）	192,500	64,166	128,334
一括償却資産（複合機）	199,133	66,377	132,756
合 計	28,647,477	22,378,276	6,269,201

**財 産 目 録**

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	22,722,108		
自転車等駐車場（釣銭用）	9,090,000		
国領駅南口市営駐車場（釣銭用）	392,500		
地域福祉センター（釣銭用）	410,000		
体育施設（釣銭用）	231,500		
青少年交流館（釣銭用）	10,000		
自転車等保管所（釣銭用）	140,000		
神代出張所公金窓口（釣銭用）	399,900		
本庁会計課窓口（釣銭用）	133,300		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター） （釣銭用）	45,000		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター） （釣銭用）	45,000		
自転車等駐車場使用料	9,323,100		
国領駅南口市営駐車場使用料	680,422		
地域福祉センター使用料	16,620		
体育施設使用料	77,400		
自転車等保管所使用料	92,500		
神代出張所公金窓口	870,850		
本庁会計課窓口	762,166		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	400		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター）	1,450		
普通預金	80,847,909		
株式会社みずほ銀行調布支店	54,632,252		
株式会社三井住友銀行国領支店	7,039,288		
株式会社山梨中央銀行調布支店	1,382,883		
株式会社山梨中央銀行調布支店	17,793,486		

定期預金	3,000,000		
株式会社みずほ銀行調布支店	3,000,000		
未収金	67,979		
前払金	3,290		
流動資産合計		106,641,286	
2 固定資産			
その他固定資産	49,187,510		
器具備品	5,189,548		
電話加入権	72,800		
敷金	2,758,830		
保証金	40,500		
一括償却資産	1,079,653		
リース資産	40,046,179		
固定資産合計		49,187,510	
資産合計			155,828,796
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	44,277,943		
職員賃金・事業委託費他	44,277,943		
市返還金未払金	17,093,385		
補助金返還金	2,773,106		
委託料返還金	13,960,279		
雑収入返還金	360,000		
預り金	760,598		
住民税	353,800		
社会保険料	96,554		
雇用保険料	310,244		
仮受金（施設使用料）	28,937,972		
自転車等駐車場	24,495,560		
地域福祉センター	422,450		
体育施設	1,727,700		
自転車等保管所	642,500		
神代出張所公金窓口	870,850		
本庁会計課窓口	762,166		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	400		

諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター）	1,450		
図書館公金輸送	14,896		
仮受金（駐車場）	7,758,588		
国領駅南口市営駐車場3月分使用料	7,012,588		
国領駅南口市営駐車場使用料前受金	708,000		
国領駅南口市営駐車場使用料誤入金	38,000		
未払消費税等	4,722,800		
未払法人税等	70,000		
リース債務	40,046,179		
流動負債合計		143,667,465	
負債合計			143,667,465
正味財産			12,161,331

# 監 査 報 告 書

令和2年4月23日

一般財団法人調布市市民サービス公社  
理事長 島田 尚 様

一般財団法人調布市市民サービス公社

監 事 櫻井 欣吾

監 事 小林 明信

私たちは、一般財団法人調布市市民サービス公社定款第25条及び関連法令に基づき、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準並びに関係法令、定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は、法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は、当サービス公社が別途保管しております。

## 令和2年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業計画

## 1 基本方針

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）は、平成24年4月の法人設立以来、経営の透明性向上や適切な事業運営、調布市（以下「市」という。）などから受託する各種事業におけるサービスの向上・取組拡充のほか、公社の設立目的を踏まえ、市民雇用や障害者の就労機会の提供、市内事業者との連携、就労体験の受入れに取り組んでおり、今後も継続的にこれらの取組を推進していきます。

また、令和元年度からは、これまでの取組を踏まえつつ、法人活動の更なる活性化につなげるため、令和4年度までを計画期間とする中期経営計画に基づく取組を推進しているところであり、取組の初年度であった令和元年度においては、前計画（中期経営目標（平成27年度から平成30年度まで））から拡充した取組も含めて、着実な推進に努めました。

公社では、今後においても設立目的や中期経営計画を踏まえた更なる活動の活性化を図るとともに、期待される役割を果たしつつ、その成果を市民に還元していくことが重要であると考えています。そのため、令和2年度は、中期経営計画に基づく取組の2年目となることを踏まえ、これまでの取組実績を踏まえつつ、引き続き、公社の存在意義をより高めていくことを基本とする中で、中期経営計画で掲げている「受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進」、「地域貢献の推進」、「組織の活性化」の3つの視点を念頭に置きながら、設立目的や経営目標である「高い信頼性・透明性を備え、市からの受託事業\*をとおして地域社会の発展に寄与する法人」の達成を目指して参ります。

これらのことを踏まえ、以下に令和2年度の取組に関する基本方針を掲げ、取組を着実に推進することで地域社会の発展に寄与することができるよう、引き続き、全職員が一丸となり取り組んでいきます。

※市の公共施設の管理運営に関するもので、かつ、市の監理団体や関与団体のほか、公益的な団体からの業務の受託を含む

令和2年度は、中期経営計画に基づく取組の2年目に当たり、引き続き、経営目標の達成に向けた取組を、計画的かつ着実に推進していきます。

## (1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進

事業の実施においては、QCDの実践\*とともに、PDCAマネジメントサイクルに基づく見直し及び改善を推進します。また、多岐にわたる受託事業を安定的に実施する中で、サービスの向上・充実や、効率化に関する創意工夫に取り組みます。

※QCDの実践：Quality（業務やサービスにおける質の確保）、Cost（効率化や経費の抑制の取組）、Delivery（期限の遵守）に努めること。

## (2) 地域貢献の推進

公社の設立目的を踏まえ、引き続き、公社の活動におけるより多くの市民の参加を目指して、市民雇用を推進するほか、障害者団体と連携する中での障害者の就労機会の提供や、様々な市内事業者との連携を図ります。また、子どもや若者、障害者等における就労意識の啓発や就労意欲の向上を図る観点から、就労体験の受入れに取り組みます。

## (3) 組織の活性化

公社に対する認知度の向上を図りつつ、組織の活性化につなげていくため、新たに開設した公社のホームページを活用した積極的な情報提供等に取り組みます。また、地域の一員として活動する法人であることを踏まえ、市内における公益的な団体等との関係づくりに取り組みます。その他、組織を支える人材については、安定的・継続的な確保に努めるとともに、人材育成方針に基づく取組を推進します。

## 2 基本方針に基づく取組

令和2年度における基本方針を踏まえ、以下のとおり具体的な取組を推進します。

※【 】内には、中期経営計画における実施計画の項目番号を示しています。

### (1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進

#### ア 受託事業におけるサービス向上・充実【1-1】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、サービスの向上・充実に資する取組の創意工夫、提案等に取り組みます。また、市の事業所管課等と連携しながら、受託事業において適切かつ迅速・柔軟な対応を図るほか、サービスの向上に向けて、接遇研修や利用者満足度調査（対象：管理運営事業）を行います。

#### イ 受託事業における効率化の推進【1-2】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、創意工夫に基づき、業務のプロセスや仕様の見直しによる業務効率の向上やコストの抑制・縮減に資する取組を検討・実施します。また、公社から事業者への業務発注においては、引き続き、障害者団体等との連携に留意しながら、競争性の確保に取り組みます。

#### ウ 受託事業における適切な事務処理の推進【1-3】

受託事業を仕様に基づいて着実に実施するため、それぞれの業務について定期的又は随時に進捗確認を行うことで、適切な対応を図ります。また、施設等で収納する使用料等の正確な取扱い及び期日までの納付のほか、公認会計士の指導を踏まえた、事業実施に関する適切な会計処理及び会計帳票類の整備を図ります。

#### エ 受託事業に関する取組の検証【1-4】

市の事業所管課等と連携を図りながら、受託事業に関する現状の把握や課題の整理に基づく見直し、改善に取り組みます。また、公社内部においても、PDCAマネジメントサイクルを活用した受託事業の取組や進捗等の検証について、QC委員会を活用しながら推進します。

### (2) 地域貢献の推進

#### ア 市民雇用の推進【2-1】

市民との連携による協働を推進し、サービスの担い手として市民の力を生かす観点を踏まえ、良好な勤務環境の維持及び改善や、ホームページ等を活用した職員募集情報の提供により、女性の活躍推進の視点も含め、市民雇用に推進します。

#### イ 障害者の就労機会の提供【2-2】

障害者の社会参加を支援するため、福祉作業所等と連携しながら、障害者団体への継続的な業務発注や新たな業務の発注検討に取り組みます。また、関係機関等と連携を図りながら、公社における障害者の就労の継続を推進します。

#### ウ 市内事業者との連携の推進【2-3】

地域経済の発展に寄与する観点から、受託事業を事業者と連携して実施する際には、「協力事業者登録制度」の活用・周知を図りつつ、市内事業者への発注を推進します。

#### エ 就労体験に関する取組の推進【2-4】

受託事業の実施や法人運営等の機会を活用して、教育委員会との連携による中学生の職場体験、ちょうふ若者サポートステーションと連携した若者の就労体験、関係機関と連携した障害者の就労体験の受入れなど、様々な主体と連携した就労体験に関する取組を推進します。

### (3) 組織の活性化

#### ア 情報提供の推進【3-1】

経営の信頼性・透明性の向上を図るため、新たに開設した公社のホームページ等を活用し、市民における公社の認知度を高めるほか、受託事業におけるサービス向上の観点を踏まえ、適時適切で分かりやすい情報の提供や充実に取り組みます。

#### イ 地域や団体等との連携【3-2】

法人としての存在意義や認知度の向上のほか、法人活動を発展させるため、地域で活動する多様な主体との関係づくりに向けて、意見交換や情報共有をはじめとした様々な機会を把握

するとともに、それらへの参加等に取り組みます。また、調布市見守りネットワーク（みまもっと）など、地域で取り組む活動などにも継続的に参加・協力していきます。

#### ウ 職員の育成・人材確保【3-3】

効率的で安定的な法人運営や事務局体制の強化を図るため、人材育成方針に基づく、職員のスキルアップや職務に対する意欲の向上のほか、公社業務のPRや良好な勤務環境の維持等を通じて、嘱託・臨時職員の安定的・継続的な確保に取り組みます。また、中期経営計画に基づく取組を着実に推進していくに当たり、継続的に職員の意識醸成を図ります。

【参考：中期経営計画における実施計画一覧】

<目標値設定の方向性>  
 「↑」 基準値からの向上、充実などを図ること  
 「→」 基準値の水準を維持していくこと

項目番号	取組項目 (実施計画シート)	達成指標	基準値	目標値		対応する 「基本方針」に基づく取組
				目標値設定の方向性	2022年度末の到達点	
1-1	受託事業におけるサービス向上・充実	利用者満足度※	95.3% (市民サービス事業) 90.4% (管理運営事業)	→	90.0%以上	(1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進
		研修受講者数	年間31人	→	累計120人以上	
1-2	受託事業における効率化の推進	業務見直し件数	—	↑	累計5件以上	
		競争発注率※	52.2%	→	50.0%以上	
1-3	受託事業における適切な事務処理の推進	業務の進行管理	進行管理の徹底	→	進行管理の徹底	
		公金納付期限の遵守	納付期限の遵守	→	納付期限の遵守	
1-4	受託事業に関する取組の検証	検証の仕組みづくりと定着	—	↑	検証の取組定着	
		委員会等の開催回数	年間7回	↑	累計30回以上	
2-1	市民雇用の推進	職員全体の市民雇用率※	86.8%	→	86.0%以上	(2) 地域貢献の推進
		事務局勤務を除く市民雇用率	90.6%	→	90.0%以上	
2-2	障害者の就労機会の提供	業務発注件数	年間11件	↑	累計50件以上	
		法定雇用率の遵守・継続※	遵守・継続	→	遵守・継続	
2-3	市内事業者との連携の推進	市内事業者発注率※	86.9%	↑	87.0%以上	
		協力事業者（市内）登録数	96社	↑	100社以上	
2-4	就労体験に関する取組の推進	就労体験受入者数	28人	→	累計60人以上	
		就労体験メニュー数	累計20種類	↑	累計30種類以上	
3-1	情報提供の推進	法人基本情報等の公表※	情報の提供・更新	↑	情報提供の充実	(3) 組織の活性化
		受託事業情報の提供	—	↑	情報提供・更新	
3-2	地域や団体等との連携	多様な主体との関係づくり	—	↑	認知度向上	
		地域行事等への参加・協力	—	↑	累計20回以上	
3-3	職員の育成・人材確保	OJTの推進	OJTの活用・継続	→	OJTによるスキル継承	
		OFF-JT受講回数	年間13回	→	累計40回以上	

注：※印の達成指標については、中期経営目標（平成27年度～平成30年度）からの継続

### 3 事業内容

#### (1) 市民サービス事業

市民サービス事業は、行政を代行・補完するサービスを、市民に直接又は間接的に提供することにより、市民の利便性の向上に加え、安全確保や施設の維持保全に貢献することを目指します。

なお、令和2年度の市民サービス事業に係る予算額は、8963万円余で、前年度比較で2265万円余の増額となっており、その主な要因は、令和元年9月から新たに受託した受動喫煙防止対策事業について、令和2年度は通年で受託することや市営住宅事業におけるリフォームの増加等が見込まれることによるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 市の事業所管課等	事業内容	予算額 [ ]内は前年度
1	市営住宅事業 (住宅課)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅（シルバーピア）5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修などの業務を効率的に行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 住居の緊急修繕や維持保全については、市の事業所管課との連携による迅速な対応を基本として、公社営繕チームが協力事業者と協力しながら、入居者の意向を踏まえた環境整備及び安全確保、利便性向上に取り組むなど、快適な居住空間の確保に努めます。</p> <p>また、居住者退去後のリフォームについては、引き続き市の事業所管課や協力事業者と連携を図りながら、適正かつ効率的に行います。</p>	16,073 [12,247]
2	公金収納事務 事業 (会計課)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い（会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施）、安全かつ迅速に収納金等を市役所へ運搬します。</p> <p><b>【実施方針】</b> 迅速かつ正確で丁寧な公金収納業務に努めます。</p> <p>また、令和元年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上を図ります。</p>	8,180 [7,534]

3	<p>スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業（文化生涯学習課・協働推進課・スポーツ振興課）</p>	<p><b>【対象】</b> 市民等（在勤・在学の方を含む。一部の事業は市外の方も対象。）</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民の利便性の向上等を目的として、スポーツ施設の利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都市・提携宿泊施設の案内や宿泊費助成に関する受付のほか、市民活動の場であるみんなの広場の貸出業務などを行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 各種手続や申請等の受付において、市の事業所管課と連携しながら、迅速かつ丁寧に対応するとともに、それぞれの利用者に適した情報提供を行うことにより、信頼される窓口サービスの提供を目指します。 また、令和元年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上を図ります。</p>	<p>6,178 [5,895]</p>
4	<p>児童通学見守り事業（学務課）</p>	<p><b>【対象】</b> 調布市立調和小学校及び調布市立若葉小学校の児童</p> <p><b>【事業概要】</b> 児童の登校時における通学路の安全確保を目的として、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺及び若葉町2丁目11番地先の交差点周辺において、通学する児童に対する声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のための見守りを行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、児童が安全に安心して通学できるよう交通事故の防止に努めます。 柴崎駅東側の踏切周辺での見守りについては、踏切が長時間遮断している場合も、児童が安全かつスムーズに登校できるよう、係員による適切な誘導等を行います。</p>	<p>1,733 [1,614]</p>
5	<p>一般廃棄物処理袋等交付事務事業（ごみ対策課）</p>	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの向上を目的として、地域福祉センターの窓口において、家庭系ごみ指定収集袋（減免対象世帯の可燃用・不燃用、おむつ用及びボランティア用）を市民の申請に応じて交付します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p>	<p>1,409 [1,330]</p>

		円滑な窓口対応に努めるとともに、引き続き、地域の方に対する本事業の周知を図ります。	
6	諸証明交付受付事業 (市民課)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 近隣市民の利便性の向上を目的として、調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で、諸証明交付申請の受付を行い、専用のファクシミリを利用して発行された証明書を、本人確認のうえ交付します。</p> <p><b>【実施方針】</b> 諸証明交付の申請受付及び発行された諸証明の交付を正確かつ迅速に行います。 令和元年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上に努めます。</p>	5,081 [4,806]
7	各種メール事業 (総務課)	<p>(1) 庁内メール事業</p> <p><b>【対象】</b> 市役所内の各部署</p> <p><b>【事業概要】</b> 市役所内の各部署における文書等を効率的に集配することを目的として、市役所内の文書等を一括して取りまとめ、正確・迅速に集配業務を行うとともに、施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の運行管理や郵便物の収受・発送業務を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 庁内における文書等の正確かつ迅速な集配に加え、調布市福祉作業所等連絡会と連携して行っている施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の適切な運行管理や文書等の適切な運搬・誤配防止に努めます。 また、郵便物の発送処理においては、効率的で正確かつ迅速な対応に努めます。</p>	12,557 [12,796]
		<p>(2) 施設間及び教育会館メール事業</p> <p><b>【対象】</b> 市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署</p> <p><b>【事業概要】</b> 市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、正確・迅速かつ安全に集配業務を行い</p>	8,937 [8,747]

		<p>ます。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	
		<p>(3) 都庁メール事業</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>東京都及び東京都内の市区内（一部の市を除く。）の各部署</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>都庁での東京都及び上記の市区内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、東京都又は当該市区へ届ける文書等を都庁文書配送センターの都庁交換箱に正確に投函するとともに、調布市の交換箱に投函されている文書等を受け取り、調布市宛であることを確認のうえ、安全かつ適切に市役所のメール室に運搬します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	<p>2,265</p> <p>[2,216]</p>
8	図書館メール事業 (図書館)	<p><b>【対象】</b></p> <p>中央図書館，市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、書籍等の運搬業務を行います（中央図書館の地下書庫から出発し、日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する）。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	<p>7,718</p> <p>[7,693]</p>
9	こころの健康支援センター事業 (障害福祉)	<p><b>【対象】</b></p> <p>こころの健康支援センター</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>常に清潔な施設を維持することによる環境衛生や美観</p>	<p>723</p> <p>[708]</p>

	課)	<p>の保持及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	
10	<p>公金輸送事業 (市民課・図書館)</p>	<p>(1) 市民課</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>市民課，神代出張所，市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として、市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を，市役所及び神代出張所へ運搬します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>業務日報などの活用により，協力事業者との連絡調整を図り，より安全かつ迅速，正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。</p>	<p>1,071 [994]</p>
		<p>(2) 図書館</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>市内10箇所の図書館分館</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として，市内10箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日に各分館から預かり，月末にとりまとめて市へ納付します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>業務日報などの活用により，協力事業者との連絡調整を図り，また，市の事業所管課と連携し，より安全かつ迅速，正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。</p>	<p>428 [397]</p>
11	<p>受動喫煙防止 対策事業 (環境政策課)</p>	<p><b>【対象】</b></p> <p>市民及び路上等喫煙者等</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市内の京王線9駅周辺に設定されている路上等喫煙禁止区域を巡回し，路上等喫煙者への路上等喫煙禁止の周知，指導に加えて表示看板等の維持管理も行います。</p>	<p>17,278 [-]</p> <p>※令和元年9月から受託</p>

	<p><b>【実施方針】</b></p> <p>市の事業所管課と連携し、路上喫煙禁止区域での喫煙禁止や、受動喫煙による身体への悪影響等に関する啓発業務等を行うことにより、市民が健康に暮らせるまちづくりを推進します。</p> <p>また、市内協力事業者と連携を図ることなどにより、業務の効率的な実施に努めます。</p>	
--	--	--

(2) 管理運営事業

管理運営事業は、公共施設を安全に安心して利用していただけるよう運営するとともに、効率的かつ効果的に管理することを目指します。

なお、令和2年度の管理運営事業に係る予算額は、5億1339万円余で、前年度比較で883万円余の増額となっております。その主な要因は、人件費の上昇などによるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 [市の事業所管課等]	事業内容	予算額 [ ]内は前年度
1	自転車等駐車 対策事業 (交通対策 課)	<p>(1) 有料自転車等駐車場管理運営事業</p> <p><b>【対象】</b> 有料自転車等駐車場の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターとの連携や、ホームページを活用した情報提供などにより、有料自転車等駐車場を効率的に管理運営します（定期利用者の受付、利用者からの使用料の収納、施設の適切な維持保全など）。</p> <p><b>【実施方針】</b> 新たな有料自転車等駐車場開設の一方、既存の自転車等駐車場及びオートバイ駐車場の閉鎖が予定されていることを踏まえ、これらに適切に対応するとともに、今後より効率的・効果的な管理運営等に努めます。あわせて、市が実施している自転車等駐車場を活用したシェアサイクル事業（社会実証実験）について、市と連携を図りながら円滑な運用に努めます。</p> <p>また、公益社団法人調布市シルバー人材センターや調布市福祉作業所等連絡会と連携しながら、サービスや接遇等の向上を図るほか、市の事業所管課との連絡調整を密に行い、利用者に対する丁寧な案内に加え安全性・利便性の向上に努めます。</p> <p>さらに、利用者満足度調査を実施し、利用者ニーズの</p>	<p>188,895</p> <p>[188,494]</p>

	<p>把握や今後におけるサービスの向上につなげます。</p> <p>なお、自転車等駐車場の新規開設や閉鎖等の際には、利用者への丁寧な案内等に努めます。</p>	
	<p>(2) 暫定自転車等駐車場管理運営事業</p> <p><b>【対象】</b> 暫定自転車等駐車場の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、暫定自転車等駐車場を効率的かつ効果的に管理運営します。</p> <p><b>【実施方針】</b> 公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図り、効率的かつ効果的な管理運営に努めます。</p> <p>また、施設巡回を適宜行い、利用状況を確認するとともに、場内の整理整頓や案内等を徹底するほか、適切な人員配置を行うことにより管理運営の効率化に努めます。</p> <p>なお、自転車等駐車場の新規開設や閉鎖等の際には、利用者への丁寧な案内等に努めます。</p>	<p>8,333 [8,321]</p>
	<p>(3) 自転車等保管所管理運営事業</p> <p><b>【対象】</b> 撤去自転車等の返還希望者</p> <p><b>【事業概要】</b> 歩行者等の安全確保を図るため、市内の自転車等放置禁止区域から撤去された自転車等の受入れ、返還、問い合わせ対応など、自転車等保管所の適切な管理運営を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 市内の自転車等放置禁止区域から撤去した自転車等の適切な管理やコールセンターと連携した正確かつ迅速な問合せ・返還手続の対応を行います。</p>	<p>34,607 [34,555]</p>
	<p>(4) 自転車等誘導・撤去事業</p> <p><b>【対象】</b> 自転車等の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b> 道路等の公共の用に供される場所の機能の低下を防止し、もって快適な都市環境の形成に寄与することを目的</p>	<p>65,283 [65,185]</p>

		<p>として、公益社団法人調布市シルバー人材センター等と連携し、駅周辺の自転車等放置禁止区域内で自転車等を放置しないよう指導します。</p> <p>また、自転車等駐車場の利用を啓発するとともに、放置された自転車等の撤去・移送を行い、撤去した自転車等については、適切に管理します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>自転車等駐車対策に関する他の事業との連携及び市の事業所管課や公益社団法人調布市シルバー人材センター等との適切な連絡調整を図り、案内看板やホームページ等を活用した市民に対する自転車等放置禁止区域の周知及び交通ルール等の啓発に努めます。</p> <p>あわせて、土曜日・日曜日においても放置自転車等の撤去や自転車等駐車場の利用の啓発を実施し、取組の強化に努めます。</p>	
2	自動車駐車場事業 (交通対策課)	<p><b>【対象】</b></p> <p>自動車駐車場の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市民の利便性の向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。</p> <p>また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>利用者に対する接遇の向上を図るとともに、場内の巡回・清掃などにより、安全確保や快適な利用提供の維持に努めます。</p> <p>また、利用者満足度調査を実施し、利用者ニーズの把握や今後におけるサービスの向上につなげます。</p>	42,629 [41,663]
3	体育施設事業 (スポーツ振興課)	<p><b>【対象】</b></p> <p>体育施設の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市民等の体育、レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。</p>	82,508 [80,477]

		<p><b>【実施方針】</b></p> <p>市の事業所管課と連携を密に図るとともに、公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図りながら効率的・効果的な管理運営を行います。</p> <p>施設の維持保全については、市の事業所管課と情報を共有しながら、公社営繕チームによる対応と併せて、協力事業者との連携を図ることにより、安全・安心な施設利用を提供できるよう努めます。</p> <p>夏季に開設される市民プールについては、協力事業者と連携しながら、安全面・衛生面への配慮を第一に、適切な設備の保全や監視員等の教育を行い、安心して利用していただけるよう努めます。また、より快適な利用に資する取組について、市の事業所管課や障害者団体と連携を図りながら検討・実施します。</p> <p>さらに、利用者満足度調査を実施し、利用者ニーズの把握や今後におけるサービスの向上につなげます。</p>	
4	地域福祉センター事業 (協働推進課)	<p><b>【対象】</b></p> <p>地域福祉センター（10箇所）の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯ときずなを深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。</p> <p>また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めます。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>地域コミュニティの拠点として、市の事業所管課と密に連携を図り、ソフト・ハードの両面で地域住民の方が気軽にかつ安心、安全に利用できるよう施設の運営や維持保全に努めます。また、施設の管理員は普通救命講習の受講や消防訓練への参加により、利用者に安心かつ安全に施設を利用していただけるよう技術の習得を図ります。</p> <p>また、利用者満足度調査を実施し、利用者ニーズの把握や今後におけるサービスの向上につなげます。</p>	66,500 [64,229]
5	青少年交流館事業	<p><b>【対象】</b></p> <p>青少年交流館の利用者</p>	5,714 [5,371]

	(社会教育課)	<p><b>【事業概要】</b></p> <p>快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代同士及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>青少年が快適・安全に利用できるよう、市が施設に配置する職員との連携や利用環境の点検・整備に努めるほか、市内の障害者支援施設と連携し、施設内の簡易清掃業務を実施します。</p>	
6	教育会館事業 (教育総務課)	<p><b>【対象】</b></p> <p>教育会館会議室の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置されている会議室の利用に関する手続や問合せに対応し、会議室の円滑な利用を促進します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>会議室の利用方法等の案内や電話対応などは、丁寧、親切、迅速に行い、市の事業所管課と連携を密に図りながら、安全で快適に利用していただける施設管理に努めます。</p>	3,820 [3,441]
7	市民農園事業 (農政課)	<p><b>【対象】</b></p> <p>市民農園の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市民が園芸を通して土に親しみ、生産の喜びを味わうことにより、健康でゆとりのある生活の実現に資するとともに、良好な都市環境の形成を図ることを目的として、市民農園の日常管理や利用者対応等を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>市の事業所管課との連携を一層深めながら、公社の特性を生かし市民が快適に市民農園を利用できるよう、安定的で円滑な施設管理等を推進するとともに、迅速かつ丁寧な対応に努めます。</p>	6,455 [4,930]
8	せんがわ劇場事業 (公益財団法人調布市文化・コミュニ	<p><b>【対象】</b></p> <p>せんがわ劇場の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営を行うせんがわ劇場において、</p>	8,647 [7,895]

<p>ティ振興財 団)</p>	<p>施設の円滑な利用を図るため、施設の利用案内や各種手続、問合せ等に適切かつ迅速に対応します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>せんがわ劇場を含む市内複数の施設の指定管理者である公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団と綿密な連携を図りながら、円滑かつ適切な受付業務を推進するとともに、利用者に対する丁寧な対応に努めます。</p>	
---------------------	--	--

令和2年度一般財団法人調布市市民サービス公社

収支予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	基本財産運用収入	1	1	0	
	1 基本財産利息収入	1	1	0	
2	事業収入	603,022	571,538	31,484	
	1 インフォメーション受付事業収入	6,178	5,895	283	
	2 市営住宅事業収入	16,073	12,247	3,826	
	3 公金収納事務事業収入	8,180	7,534	646	
	4 児童通学見守り事業収入	1,733	1,614	119	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,409	1,330	79	
	6 諸証明交付受付事業収入	5,081	4,806	275	
	7 各種メール事業収入	23,759	23,759	0	
	8 図書館メール事業収入	7,718	7,693	25	
	9 こころの健康支援センター事業収入	723	708	15	
	10 公金輸送事業収入	1,499	1,391	108	
	11 自転車等駐車対策事業収入	297,118	296,555	563	
	12 自動車駐車場事業収入	42,629	41,663	966	
	13 体育施設事業収入	82,508	80,477	2,031	
	14 地域福祉センター事業収入	66,500	64,229	2,271	
	15 青少年交流館事業収入	5,714	5,371	343	
	16 教育会館事業収入	3,820	3,441	379	
	17 市民農園事業収入	6,455	4,930	1,525	
	18 せんがわ劇場事業収入	8,647	7,895	752	
	19 受動喫煙防止対策事業収入	17,278	0	17,278	
3	補助金等収入	85,456	81,760	3,696	
	1 地方公共団体補助金収入（人件費）	69,386	66,947	2,439	
	2 地方公共団体補助金収入（事務費）	16,070	14,813	1,257	
4	雑収入	1	1	0	
	1 雑収入	1	1	0	
	事業活動収入計（A）	688,480	653,300	35,180	

## (事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	事業費支出	588,158	558,206	29,952	
	1 事業人件費支出	222,979	220,490	2,489	
	2 事業事務費支出	68,728	66,427	2,301	
	3 事業委託費支出	296,451	271,289	25,162	
2	管理費支出	82,897	79,182	3,715	
	1 管理人件費支出	69,386	66,947	2,439	
	2 管理事務費支出	13,511	12,235	1,276	
事業活動支出計 (B)		671,055	637,388	33,667	
事業活動収支差額 (C)		17,425	15,912	1,513	

## II 投資活動収支の部

## (投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	敷金・保証金支出	189	0	189	
	1 敷金支出	189	0	189	
投資活動支出計 (D)		189	0	189	
投資活動収支差額 (E)		△ 189	0	△ 189	

## III 財務活動収支の部

## (財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	リース債務返済支出	17,234	15,910	1,324	
	1 リース債務返済支出	17,234	15,910	1,324	
財務活動支出計 (F)		17,234	15,910	1,324	
財務活動収支差額 (G)		△ 17,234	△ 15,910	△ 1,324	

## IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	予備費支出 (H)	2	2	0	

(単位：千円)

当期収支差額(C) + (E) + (G) - (H)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	